京城日報
二十四日夕刊
發行所 京城日報社

特種制度の一部改正
遞信當局語る

め又官廳より發する約束郵便によるに決定せる首題制に據りしたがこる無料郵便の低料取扱ひを廢止するに決定せる首題制に據りしたがこと

斷行するに決したので朝鮮でも之と斷態して實施したいと思つて居る官廳郵便に就ては既往の慣例に

かるべく又集金郵便の最低額二圓を三圓に引上ぐる郵便及び官廳發出の約束郵便による無料郵便の低料取

に反して郵便局所從業員の能率には著しき影響があるからである が郵便局に於ては右改正と同時に

るが從來は内容の一部は百通以上の内容の如き物は取扱つてゐたが之を內容いものである

震災手形再割
延長と大阪

と云ふ希望は當局も之を更に延長して置ひたい期間を更に延長して置ひたいあるまいで大藏當局もいろいろ研究中で

でも最近に内定するに至つたもの には間に合はないからそれで政府 議會に提案して置かねば來年九月

京金融界の總つた打撃が案外に大したの再割利子引下げと云ひ又再割期間の延長と云ひ震災に依つて東つては大した影響はないであらう

銀か鉛か
現内閣の眞價を試さるべき第五十回帝國議會
二十四日を以て愈よ召集さる

【東京電報】銀か鉛か現内閣の眞價を試さるべき第五十回帝國議會は愈二十四日を以て召集された顧みれば嚢に現内閣の下に召集された第四十九議會は未だ成立早々の後を受け諸政施すの遑なしとて上下共に藉すに半歳の時日を以ってした知らず政府は今期議會を期して護憲の叫びを如何に實にし政黨内閣の意義を顯揚し以って國民の期待に副ひ國政諸般の更始一新を遂ぐるや否や

貴族院成立

此の日貴族院は午前八時二十分頃研究會の伏屋貞足子を先頭に續々登院出席議員百七十四名、定刻九時振鈴を合圖に徳川議長は河合書記官長其他書記官を從へ議場に入り貴族院規則第三條に依り出席議員數總員の三分の一以上に達するを待ち議長席に着き先づ部員の席次は抽籤にて定むる旨を宣し續き抽籤にて部屬を決めて一旦休憩部長及理事の互選を行ひ十時十五分再開議長は書記官をして部長理事の氏名を報告せしめ終るや之にて第五十回帝國議會貴族院は成立しました依つて其の旨を直に政府及び衆議院に通告すと告げて散會を宣す時に十時三十分

衆議院成立

【東京電報】第五十帝國議會は愈々二十四日召集せられたが此の日衆議院は午前八時二十七分政友本黨代議士東幸治氏を先頭に早朝より詰掛け十時には早くも振鈴が鳴り響く同十五分各員入場を待ち粕谷議長は中村書記官長以下各書記官を從へ（衆議院書記官長紹介）先づ第五十議會は本日召集せられました之より成立手續を行ひます就ては新に議席に着かれた高知縣選出（憲政）宇田友四郎君を紹介致します』と宣するや議員の宇田君起立し議場に禮を送る 次いで議長は『諸君の議席は衆議院規則第十六條に依り議長に於て只今御着席の通り指定します又議席は略します之より規則第十六條に從ひ抽籤を以て部屬を定めます』と宣し原田書記官朗讀にて抽籤を爲す其の結果を報告す議長は只今の抽籤により諸君の部屬が決まりました之より各部にて部長及理事の互選を行はれたいとて休憩を宣す午前十一時再開部長理事氏名を書記官より報告したる後議長は之にて本院は成立しましたから其旨直に貴族院及政府に通知します開院式日取は御沙汰あり次第公報にて通知致します』と告げ散會時に午前十一時半

上院部長理事

【東京電報】貴族院部長理事左の如し

第一部長 侯爵 細川護立
理事 河村讓三郎
第二部長 公爵 一條實孝
理事 鎌田榮吉
第三部長 伯爵 小笠原長幹
理事 内田嘉吉
第四部長 公爵 近衛文麿
理事 辻太郎
第五部長 伯爵 松浦厚
理事 服部一三
第六部長 侯爵 徳川圀順
理事 寺島誠一郎
第七部長 侯爵 鍋島直映
理事 伯爵 松平頼壽
第八部長 侯爵 松平康莊
理事 子爵 酒井忠亮
第九部長 公爵 松方巖
理事 男爵 船越光之丞

下院部長理事

【東京電報】衆議院に於ける部長理事互選の結果左の如く決定

第一部長 本多貞次郎
理事 木村小左衛門
第二部長 竹原讓
理事 小林彌七
第三部長 箕浦勝人
理事 小山松壽
第四部長 宮本逸三
理事 頭本徳兵衛
第五部長 植場平
理事 大藤雅男
第六部長 加藤政之助
理事 杉浦武雄
第七部長 則元由庸
理事 木暮正一
第八部長 岡崎邦輔
理事 關矢孫一
第九部長 關直彦
理事 佐々木長治

憲政會の對議會策
三派協調に基き政府を支持す

【東京電報】對議會策に關する憲政會最高幹部會は二十三日夜六時より帝國ホテルに開催、各幹部出席

各派の現狀

第一黨は憲政會 第二黨は政友本黨 第三黨が政友會

【東京電報】五十議會は愈々日の前に迫つて來たが衆議院各派の現狀は定員四百六十四名中憲政會が百五十九名を以て第一黨を維持し次は政友本黨の百十五名、次いで政友會の百六名、革新倶樂部二十八名、中正倶樂部四十二名、實業同志會九名であつて缺員は一名である

上院改革決議案
開院式當日提出に決定

【東京電報】貴族院改革實行に關する貴族院各派有志は既定方針に基き開院式當日院内にて打合せ會を開き議院の手續を決した上、同日直に貴族院改革決議案を提出することに決した

憲政會委員會
綱紀肅正協議

【東京電報】憲政會綱紀肅正特別委員會は二十四日午前十一時散會したが結局近く閣議に諮つた上十五年度より増額實行を聲明することとなるであらう

六月以降の豫算外支出額
百四十餘萬圓

【東京電報】十三年六月以降同年十二月廿二日迄に第二豫備金其他豫算外支出せる事項金額は一般會計にて二百五十五萬一千圓特別會計にて四十萬二千圓にて一般會計の重なるは支那事件費二十萬圓第四回臨時議會費三十三萬圓特別會計の重なるは朝鮮總督府水害復舊費補助改築費九十九萬八千圓臺灣總督府風水火災復舊費百四十萬二千圓等である

政友懇談會

【東京電報】政友會懇話會は二十三日午後四時より本部食堂に開會三百餘名出席し議會運動に付き協議した

委員會は二十三日午後一時本部に開會、議會對策に關する川村總務、長當時の機密費濟生會、復興局官吏綱紀肅正案其の三件に付き協議を遂し濟生會の紊亂及び復興局官吏紊亂に付き決議を認した

中正倶樂部

【東京電報】中正倶樂部議員總會は二十三日午後三時より丸の内中央亭に開會代議士三十餘名出席内規擬定の後全院委員長詮衡の件を幹部に一任と決し七時散會

内務省提出の法律案

【東京電報】内務省は左記法律案を今議會に提出すべく内閣に通告してあると
▲衆議院議員選擧法府縣制中改正案▲町村制改正案▲北海道會法中改正案（以上選擧關係）
▲勞働組合法▲勞働爭議調停法▲治安警察法中改正案（以上勞働關係）
▲東京都制案▲東京府を廢し多摩縣設置法案▲東京と多摩縣組合法（以上都制案）
▲治安維持法案（内務又は司法省より提出）

中等學校の移管と地方費の負擔
三十萬圓程度の増加か

總督府は地方分權の主張を擴張して從來國庫の負擔を以て經營し來つた諸經營學院と刑務所と中等程度の官立學校（京城師範、京城工業の二校を除く）とを道地方費に移管する事とし明年度より實行する事となつたが地方費の現狀では是等全部の負擔をなさしめるのは困難の事情が存するので當分の内國庫から現在の所要經費中約八割の補助金を交附する筈である政府は先般道知事會議の席上で下協議を爲し其の諒解に依つて明年度より適用を受ける中等程度の官立學校は 現在中學校には京城、釜山、平壤、大邱、元山、光州、龍山の九

臺灣總督府

【東京電報】北三日の閣議に決定せる臺灣總督府人事異動左の如し

高普校の師範科は
京城師範の分教室とし
十四年度を以て打切る

中學校を算し今年度の經常費は八十四萬三千三百八十三圓に達し高等普通學校には京城第一、二、平壤、大邱、咸興、全州、新義州、春川、光州、東萊、鏡城、海州、公州、清州等の十四校を算し其所要經費は年額百二十二萬五千二百四十八圓に達し其他理學校十四校は年額八萬八百七十圓となつて居るから是等の合計は二百十四萬九千五百一圓となるので此の經常中約八割を國庫の補助を受くるとするも約四十三萬圓は各道の

地方費負擔の増額となることゝなるが既くては貧弱なる地方費のこと甚大なる苦痛を味はふべきを慮かり移管後は是等各學校の經營を節約し地方費の負擔を成るべく輕減する事に努むべく目下本府學務局當局と各道關係當局との間に種々打合せをなして居るが如何に節約するとも之がために道地方費の負擔増加額は三十萬圓を下る事は出來なからうと云はれてゐる。

地方長官權限擴張により官立中等學校移管に關しては來年四月一日より實施さるゝ事となり各道地方費に移されつゝあるが此處に官立より公立に移るために教育令の改正を見ればならぬものであるが即ち師範科の設置ある京城第一、平壤、咸興、大邱の各高等普通學校及平壤、京城の各女子高等普通學校についての教育令に依ると道立學校には同科の設置を許されぬ事となるのである

然るに此の師範科なるものは新教育令發布以前即ち大正十一年二月以前の舊教育令に據つたもので道立師範の設立に依り來年度一ケ年を以て廢止される事となつてゐるため僅か一ケ年間存置のために勅令を動かすことは好ましからぬ見地から學務局は規則の改正を爲すことなしに之れが問題を解決せんと審議中の處、此程愈々各中等學校移管と共に一ケ年課程である各師範科及演習科は官立京城師範學校の分教室となし之が教師は實質はすべて所屬高等普通學校教師を以てするも形式上京城師範學校の派遣教師とし十四年度を終了せしめることに決定した

即ち師範科在學生徒には從來と何等異る所なきも形式上各師範科は演習科は京城師範學校の分教室として來年度を以て打切りになる事となつたので目下この生徒數は高等普通學校に於ては京城第一、二十九名大邱二十五名、平壤二十七名、咸興三十五名、女子高等普通學校に於ては平壤三十六名、京城四十九名、演習科三十名であり科内に演習科は新教育令に依るもので將來とも存續されるのである

五部制に改正される林野調査委員會
大正七年以來の係爭事件を一瀉千里的に解決すべく

大正七年の林野調査令に基く道知事の査定事件數は二百五十餘萬件に達してゐるが當初の不服申立は二三萬件位を豫想されたるのに反し十數に上り乃ち査定當時約十一萬餘件の多數に上り乃ち査定件數約十一萬餘件の多三萬七千五百件の比率を示してゐる此の内國有林野に對する民間の所有權及所有地の境界に關する異議申請が五割六分を占め殘餘の四分は一般民有林野の關係の係爭件數である現在に於て一萬五千五百餘件は委員會の裁決に依り確定したので殘部の九萬四千五百餘件は來年度以降に繰越されるが

從來の例に

徴するに不服申立の場合證據の具備を要するから多くは韓國時代の證明及文記等により證明するもの多く即ち最後の證據提出を要するに困難なる事情に因り所有權の不正獲得の弊に陷り易く殊に所有權の確定に關心し時に重大と思料されたものに對しては慎重な調査を要するに委員會の裁決は容易に下されない如き次第で頗る澁滞なるものがあり取調べ遲々として進まず此の現在の儘で行けば少くとも十ケ年の長日月を要し從つて總督府の山林政策に及ぼす影響も少からざるものがある茲に於て委員長たる下岡總監は行政整理多端の折にも拘らず

官制改正を

企劃し即ち委員長外委員十五名の三部制を二十五名の五部制に事務官は現在の二名を三名に增し屬を四名に增加し屬は六人を二十五人に增加して六ケ年計畫を以て十四年度豫算の確定を待つて公布されようが實施となれば大正七年以來の係爭物件も一瀉千里的に整理され從つて國土の境界を確立し九萬五千餘件の所有權も確定し所有地の境界も截然と定ま

人事消息

總督府技師（高等官二等） 後藤文雄
依願免本官 府參事官 後藤
任事務官（二等） 宮崎元治
任總督府交通局技師（現職同技師） 新元鹿之助
任交通局理事（二等） 總督府事務官 武藤貞五郎
任同府土木局長（二等） 同總督府內務局長 和賀
兼土木局長 和賀鄕
兼總督府交通局總長（二等） 大村卓一
任總督府技師（二等） 白勢黎吉
陞敍官（二等）

一補助機關たる司法代書人制度（上）
事務進捗の上に及ぼす效果
松寺法務局長談

既報の朝鮮司法代書人令發布に就き松寺法務局長は左の如く語る

從來朝鮮に於ける代書人の取締は司法代書と行政代書との區別なく代書業取締規則と云ふ警察規則に依つて律せられて居たに過ぎなかつた。

此の事情は

内地に於ても司法代書人法を實施する迄の間は朝鮮と異なる所がなかつたのである。元來裁判所及檢事局に提出すべき書類の作製には相當の法律上專門の知識が必要であつて誰にでも出來ると云ふものではない、のみならず一度生じた誤謬、遺脱は後日回復することの出來ない損害を當事者に與へるのが常であるから此等の書類を作製することを業とする所謂司法代書人は其の一般の代書を以て業とする所謂行政代書人とは到底同列に律することが出來ないのである。

曾て内地で

司法代書人法が規定せられて居なかつた時代には國分裁判所に於て始末に困ったので明治三十五年頃裁判所から司法代書人法制定に關する法律案が帝國議會に提出せられて遂に大正八年四月に至つて協贊を經、公布せられたのが現行の司法代書人法である今回朝鮮に於て發布せられた朝鮮司法代書人令も之に依ると云ふことにせられたので大體に於て内地の司法代書人法の規定は朝鮮司法代書人令は右司法代書人法の内容を爲すことになつたのである。

尤も司法代

書人法に規定する場合に司法大臣とある所は朝鮮總督、地方裁判所長とある所は地方法院長、區裁判所監督判事とあるは地方法院支廳の判事とあるは地方法院支廳判事と云ふことにならなければならぬのは當然である。さて本令が施行せらるゝ事となれば其の結果として司法代書人は司法の一補助機關となつて地方法院に所屬し地方法院長の監督を受くることゝなる。司法代書人たらむとする者は先づ所屬地方法院長又は地方法院長から監督事務の取扱を命ぜられた地方法院支廳の判事に願出で、其認可を受けなければならない。

假令從前か

ら警察署長の許可を受けて代書業に從事して居る者もそれは所謂行政代書人であつて、司法代書人の業務以外の代書が適法に出來ると云ふに止まるので司法代書人の事務をするには新に司法代書人の認可を受けて置かなければならない。無認可で之を業とした者に對しては追つて罰則を設けられることとならうと思ふ。尤も從來から所轄行政代書人である者が一方に地方法院長から司法代書人の認可をも受け

行政代書人

を司法代書人との二重の資格を保有すると云ふことは固より妨げない所である司法代書人たらむとする者の認可出願があつた場合に之れに對し認可を與へると與へざるとは一に地方法院長の決する所であるから地方法院長は土地の狀況や願人の閲歷、技能、品性、資産、信用其他諸般の事情を斟酌する採否適當の方法に依つて認否の決定を與へる事となる。

即ち朝鮮に地方長官の權限を擴大した時の長官の職權に依つて設けた制度であつて既に五箇年を經過し十分に訓練されて最早其必要を認めぬ時機に達し此の整理に遭遇して廢止せられたのであるが今度は内務局にて直接監督しさうして事務官を時々地方に出張せしめて事務の監査をすることになるであらう、自分の淨行……それは未だ發表にならぬが離れはせながら愈々行くことはなつてゐるが何れ歸任の上發表を見るのであらう云々

人事消息

▲志賀潔博士（總督府醫院長）來る八日東京に開催さるゝ萬國結核豫防會議準備打合のため二十三日東上
▲朝倉外茂鐵氏（辯護士）成興方面へ出張中廿四日朝歸城
▲吉川義猛氏（日本電通支局長）東上中の處廿四日朝歸城

上院改革案を……今議會に提出す
◇……加藤首相の言明

【東京電報】加藤首相は二十三日貴族院各派代表者招待の席上に於て貴族院の改正案を今期議會に提案する心算であると聲明した由である

【東京電報】貴族院は二十三日、加藤首相は各派代表と會見して貴族院改正問題に關する秘田氏の質問に對し政府は十分考慮の上熟議する所あるに於ては時勢の進運に伴ひ改正の必要を認むるのみでなく政務の運用上にも多大なるものがあらうと

鐵道旅客荷物運送規則改正

【東京電報】鐵道省は今回國有鐵道旅客及荷物運送規則中左記の條項に付き改正し實施期日は明年一月一日からである
一、小荷物の重量制限が從來は八十斤であつたがそれを五十斤に縮少する事
一、小荷物の受付時間は現在何等規定なきも午前八時より午后十時迄と制限すること
一、但し新聞紙及その原稿雜誌牛乳鮮魚、肉魚其他運賃の計算の基礎につき從來食料品、運賃計算の基礎に拘らず三十斤迄三十錢十哩を超過する每に十錢を增し五十哩迄は現在通り五十錢を增すごとに三十錢宛五十錢以上は十斤を增す每に二十錢增とすること
四、商品見本は從來手荷物として取扱つて居たものを旅客附隨小荷物として取扱ふこと

航空機建造制限撤廢方懇請

【伯林二十三日發電】聞く所に依れば獨逸政府は日本外務省に對し獨逸講和條約に依り航空機・飛行船の建造を制限されて居るがその制限を撤廢する樣大使會議に於て協力を望むと日本の十分なる盡力を望む旨懇談した、若しこの制限が廢止されれば獨逸は直に容積一萬五千立方米突の大飛行船を建造することが出來ることの大飛行船が出來れば北極探險は勿論歐洲と日本との聯絡が容易に出來る専門家は八日間で北極を經て日本に到着すること が出來ると信じて居る

潭陽電話事務開始

全羅南道潭陽は朝鮮鐵道南州線の經過驛所在地であつて近時異常の發展を見たので市内電話の交換開始を要望するに至つたが遞信局では本年度交換開始豫定地中に加へて計畫を進めて居つた今回愈々指定地點として交換業務を開始するに決定した

臨時部の整理は
來月三日に多少行ふ
松村秘書官語る

【釜山支局特電】官制改正行政整理案を提げて内閣と打合せの爲め東上中であつた松村秘書官は廿四日朝入港の連絡船で釜山に上陸九時十分發の特急列車で北行歸任したが車中に於て語る行政整理も總督部に關する分は之れまで發表せられた分で一段落を告げたが來年の三月中には臨時部の分が多少あるであらうがこれはほんの一部に過ぎないと思ふ臨時部の整理を自分が切盛をしたと云ふ者があるとか、かうした時には夫々悲觀な話もあり、夫れは無理な話である、かうした時には夫々自己の持場に於て職務を勵む者が斃れてさうして決定するものであるが假し推められた人々には甚だ氣の毒である、改正官制も十五日頃には發表の筈であつたが例の關東廳官制其他が殘つた爲め二十五日發表する事になつた、今回の整理に於て廢止された監察官制度はあれは大正九年の改正

茶話

◇第五十議會も愈々本日（二十四日）召集、二十六日開院式と云ふから、あと一兩日に迫つた譯だ▲從つて各派とも相當緊張の模樣だが、又當分は定例の日比谷も賑はふことだらう▲所で今度の朝鮮からの政府委員は何にしても新顏が多いであらうとは誰も思ふが總督と青柳鐵道局長、山本殖産局長、其他官吏の人々は若し政府委員となれば如何なる聽聞をなすかは頗る興味ある問題だ▲特に和田十郎氏の如きは下岡總監の聽聞振は蓋し最も興味あたるものがあるであらう▲更に民間としても京城だけで木村雄次郎氏ある上院に若部局長京日社長に牧山朝新社長あり政友に松山常次郎氏ある▲これ等の人々の活動振もあるから決して見逃すべからざる興味ある問題であらう

氣象日報（廿四日）

高氣壓は揚子江流域から朝鮮に擴がり滿洲北部及日本海方面は氣壓が低い全鮮一般に天氣よく氣溫は昨朝より二度内外低い明日は晴りがあるが少し暖い

天氣豫報（廿五日）

晴後曇

廿四日 正午 華氏 三二．〇度
最高 華氏 三五．〇度
最低 華氏 二一．八度

召集日の議會雜觀

上院

【東京電報】貴族院の召集は定例通り午前九時から開かれたが今日は議長欠席ならぬ一つた加藤高明子は貴族院議員として御出席になつけたまではよかつたが時既に遲く議場ではモウ議長が例のドラ聲で何やら選事進行の假議中で唯下を行つたり來りモジモジしてゐると遲り合せたのは阻首相『容れて賞へぬだらうか』▲高根は流石に困つた顔をして舍の参顧研究さんの多額納税さん『ヘイお差支へはありますまい』▲こんな會話があつて漸く妥協した結果首相はそれでも感心して

下院

【東京電報】第五十議會召集の朝であるが天氣具合から今期議會の空氣を豫測するなら甚る平穩無事▲今日は誠にかに暖いて居るが不景氣のドン底はこんな所にまで押寄せて來ると見えて議院前の廣場は先づ以て自家用自動車が皆無と云つてもいゝ位だ▲恒例に依つて先頭議員を御紹介に及ぶと本黨の東幸治君が八時二十七分二番目は加藤十四郎君三番目が醫學博士と云ふ順序だが之を御京都の殿上人伏見宮下殿の入時二十分が先頭で特權階級と平民の差はやつぱりこれだけ違ふと云ふものか、▲九時が定刻だと云ふのに集まる者は約八十名至つて成績が惡い各黨控室を一巡すると先づ本黨の幹部室には新院内總務と云ふ席を獲得した議一君がオイ給仕早く御飯を持つて來いと呶鳴りちらして居る▲貴院改革の豫想の騒い政友會では例の野田大塊翁相變らず大きいシガーをくはへて流石に總裁格およりで議員の挨拶を一々受けて居る▲憲政會は我黨内閣の氣取さ加減からか十時の振鈴が鳴るまでに僅に十人ばかりそれも皆各黨控を顰ぶつてマアお手やわらかにと納り返る▲革新では相變らず原敬與宿が其の代議士ではないよと云ひたげにこれも太い葉巻をふかして居る▲中正倶樂部ではやつぱり議の外史君は人氣者はやつぱりこれは午前九時から十時までの一時間を先づ米國密電問題の長講に及ぶと云ふ所を見ても天下太平である

(注文の栞)
一販賣店所在地の方は販賣店へ御申付け相成らば本店同樣懇切に御取扱ひ申上げます
一販賣店に品切れの節又は所在無き御地は本店へ御注文願度直接御注文の向は定價に左記送料を加算御送金下さらば完全に荷造して敏速に御送附申上ます
一御送金は振替が御便利代金引換も致します

近來久能木式を模倣したるもの又はポンプ式等の不良品あり
石油厨爐は必ず……
瓦斯より便利な久能木式と御指定を

定價
小形（一號）八圓 中形（二號）十二圓 大形（三號）十六円（上製）九圓 十四円 十八円 （送料内地）四十錢 五十錢 一圓 （殖民地）八十錢 一円 一円七十錢
釜料は大形及中形に附屬

カタログ御申越下さい進呈す
販賣店募集 御希望の方は郵券三錢封入直接本店へ御申込次第規定書進呈
久能木安全吸入器 久能木式氷枕氷嚢

發賣元 東京日本橋區室町 久能木商店
振替東京一四五七・長野三一六一

大阪賣店 京城南大門通り三丁目 川勝京城支店
群山府明治町 吉岡定男

時代の要求!! 家庭の石油厨爐化!
瓦斯より便利な
專賣特許 久能木式 石油厨爐
マッチ一本の點火で御飯も炊ければ煮物も出來燒物から天火まで瓦斯や焜爐の役目以上の總てが便利に經濟に出來ます

（一時間消費比較）
久能木式石油厨爐……二錢一厘
木炭にて……七錢五厘
薪にて……八錢一厘

石油厨爐は一時的でなく永年に渉って御使用になる故『信用と責任』ある品を御撰びの事と存じます久能木式は過去卅餘年も苦心研究の上製作してある品でありますから石油厨爐と云へば必ず……
久能木式と御指定に成ります
之れは本品の信用と責任ある證據であります

日本人は幸福だ
私も事情が許すなれば永久に日本に住みたい
ハーバー博士釜山で語る

歐洲大戰直後獨逸が精神的にも物質的にも總てを奪ひ去られた時日本の慈善家に依つて惠まれた其の厚意を感謝する爲めの使者として獨逸伯林大學教授フラッチウア、ハーバー博士は屢々來朝したが此度朝鮮及北京、上海を經由し歸國の豫定で廿四日朝の連絡船で釜山に上陸九時十分北行した、車中田丸博士を通じて感想を聞く

「日本に來たのは自分としては始めてゞある日本の風土や人情は聞いてゐたが一度足を踏み入れた時其の感銘には實に云ひ知れぬ愉快を與へられたのであつた滯京中における官民の厚意には厚い感謝を捧げたい、釜山は全く良港で三十年後には發展して然も面目を新にするのであらう自分は此所に永久に移住したいやうな氣がする、日本は家族の上に國家を基礎とし他國に比類なき幸福と利益とを得てゐる自分は永らく滯在を許さない事情の爲め深く研究するを得なかつたことを遺憾とする、朝鮮の溫突は衛生上良いと聞くが約二千年前羅馬人が此種の設備をしてゐた實例があるが、地下室を使ふ必要と燃料が多量にいるが今では跡かたもない」等と朝鮮の溫突設備に就て詳しき質問を發してゐた尚田丸博士はハーバー博士に就き左の如く語つた『博士は空中窒素の世界的發見家で千九百十九年ノーベル賞金を受けた學者で今回の來朝は獨逸が戰時中困憊し切つてゐた際東京の星製藥から十萬圓を獨逸學界へ寄附し更に二千圓を贈つてゐた又星製藥の四郎氏も寄附したと云ふ其厚意に對して獨逸を代表して感謝の意を表するため日本に往來し獨逸の書籍七百冊を寄贈して訪問して來たのである』

在龍部隊の觀兵式
一月八日擧行指揮官は引田中將

第二十師團司令部は二十七日午前十時より師團御用納式を行ひ來る一月八日の陸軍始めには恒例に依り龍山練兵場に於て在龍各部隊の觀兵式を擧行せられ、朝鮮軍司令官鈴木大將の閲兵が行はれるが當日の觀兵式諸兵指揮官は第二十師團長引田乾作中將で軍司令官及師團長共朝鮮最初の觀兵式である

朝鮮軍司令部 年末年始行事

朝鮮軍司令部は二十五日年末年始に關する命令を發したが大要左の如くである

十二月二十五日消毒檢査
二十七日御用納式
一月一日新年拜賀式午前十時まで全員登廳御眞影奉拜
一月六日勅諭奉讀式
一月八日御用始式

東京府會で議員の大亂鬪
兩派の壯士入亂れて議場に血の雨が降る

二十三日午後休會後の東京府會は五日會の中野氏の緊急動議提出となり府會は府會開會の目的で正交會側は市部會議長久保三友氏を擁し議場に赴かしめ市部會を宣告したるより新に大混亂となり兩派議員十數名壇上に登り格鬪を演じ兩派壯士五十名は圍を作つて議場に闖入する騷ぎ未曾有の大亂鬪を演出した(東京電報)

乘客を載せ山脈橫斷
飛行だに成功

【チリイ廿三日發電】二十二日アルゼンチンのジェノス、アイレス市を出發した飛行機二臺は乘客數名を搭載してアンデス山脈を橫斷無事目的地に到着したが各飛行機が乘客を搭載して同山脈を突破したと云ふ事は飛行史上空前の壯擧である、

少將の內妻大金詐欺
高利貸騙らる

東京府世田ケ谷百七十一番地中村官五郎(セ)が數日前世田ケ谷警察署にかけ込み『海軍少將の內緣から騙まされた』と訴へたので取調べた所司法主任が事情を取調べた所、海軍少將中村良三氏が大正十一年同氏內緣の妻で現市外平井コトミ方產婆小宮シン(セ)が右の老人を欺き五千圓の金を捲き上げ今日に至るも返濟せないのであつた去る十年同少將が歐米出張中官五郎から五千圓を借り入れ更に翌年一千圓の借用方を申込んだ關係者の官五郎はその夫が軍人なのに安心し所有の土地六百坪の登記證書をシンに借し與へたのでシンはそれを以て他から一千圓を手に入れると共に周旋屋の手で品川町高利貸三木茂兵衛より右證書を抵當に二千圓を借入れ無斷で右の土地登記證書にて所有權移轉登記の登記をなし今日に及んだのであると云ふが陸軍當局の少將は相手にしないと(東京電報)

元書記長收監さる
私印盜用其他で

元鎭南浦府廳庶務課長水野立仙氏は詐欺の嫌疑を以て同所警察で取調を受けて居たが本月上旬から東京に引續て居たが本月上旬鎭南浦支廳の私印盜用其他の罪狀を執行され九日東京警視廳から押送中の處廿二日午後二時四十五分着の列車で鎭南浦着の姿を鎭南浦警察署に見せ其儘直に鎭南浦刑務所に收監

三菱の課長夫人怪漢に斬らる
兼二浦白晝の慘劇

廿三日午後一時頃兼二浦三菱製鐵所運輸課長服部氏方に忍び入り留守居して居たる夫人綾子(三〇)の背後より鋭利なる刃物にて斬り付け逃走した兼二浦警察では犯人搜査中であるが未だ逮捕に至らず因に服部夫人は重傷であるが何等かの恨みを買ふが如き事なく多分強盜の所爲であらうと(平壤特電)

昨夜水原驛構內で機關車の脫線
急行列車三時間立往生

二十三日午後七時三十分頃水原驛に於て大田行貨物列車が構內に入線し引込線へ引込んだ後南行本線へ復歸せしめんとする際誤つて機關車が脫線し第七二二號機關車が構內で脫線したので大騷ぎとなり驛員保線區員總掛りで復舊に努めたが如何ともする事が出來ないので龍山、大田其他驛よりの救援を待つ事になつたが爲め午後九時八分水原驛發南行急行列車は水原驛に立往生を餘儀なくせしめられたが其中に係員必死の努力により脫線機關車と北行本線との間に六呎の間隔が出來たので第五列車は定刻より二時間二十五分遲れて發車した脫線の原因は信號の誤りか轉轍手の過失か不明であるが死傷者はなかつた脫線機關車にも破損個所はない模樣である(水原電話)

郵便車增結
廿三日から

京城局では歲末年始郵便物激增を見込み釜山京城間第一急行列車に郵便車を今回擴大し五百立方呎のものを連結郵便物輸送方を鐵道部に交渉中であつたが愈々二十三日より實施することゝなつた

夜更けの廓

數多の遊廓が淡い灯の影に白粉と脂の香を匂ふて集ひ寄り絃歌にさんざめいた廓の夜も一時二時になれば流石に騷がしい絃の音も止んで犬の子一匹も通らぬ靜けさ。物蔭い灯影に照らされてゆく辻占賣りの聲も凍りつくやうな廓の夜は深しく更けてゆく

強盜犯人
警官と大格鬪の末捕はる

去十九日北て錦繡附近に現れた強盜犯人として手配中であつた平北那文武面清水里千光洙(三)は金川郡と越名し金川警察署刑事部長及巡査は之れが逮捕に向ひたるに旣に越境に逃亡した後なので更に平山郡文武面に向ひたるに前川驛前千教許方に逃げ居るを聞き午前一時頃前川に到つた警官は教許方宅の前後より襲ひ逮捕せんとしたるに教許方家族外七人は兇器に棍棒を以て警官に向ひ格鬪を演じ約三時間の後遂に犯人を逮捕する事を得た(前川)

財務課總動員で
全市に納稅宣傳
三萬五千戶に對し美しい納稅曆配付

既報京城府財務課では一般歲末金融はさほどまでに逼迫してゐないのに納稅狀態が面白くないので二十五日財務課の總動員を行ひ二百餘名が一齊に午前八時に繰出し內地人の止むを得ざるもの若干を除き總數百七十二人が一齊に全市に活動を開始し納稅督勵をなす約六萬四五千戶に對し督促なるもの三萬五千戶に對し納稅カレンダーを配付することにしたが納稅カレンダーは京城のマークの下に每月の國稅組合戶別稅、學校費市街地稅、特別戶別稅、家屋稅、營業稅其他の諸要なる納入期限を表示し欄外に愛國心の發露は納稅の勵行にあり『勤く二本に勸傚方行、『愛國心の發露は納稅の勵行にあり』『働く二本の腕より外に金の成る木が何處に入れ之れが納稅を忘れぬやうに便利に出來てゐる

師走の街をさまよう
貧しき人を救ふ
千人へ晝飯を振舞ふ
救貧相談會で決まる

スミス博士其他在城外人篤志家連は二十三日午後四時半から西大門外人經營小學校に於て、歲末及び來年三四月頃迄の多期間に貧困者や乞食で凍死餓死せんとする者を救濟する目的の救貧相談會を開き總督府より小田外事課長及び警務局外事課より部長代理森川警部、押羽謙太郎氏を始め內鮮人篤志家の主なる人々四十餘名參集し協議した結果實行方法は一切救濟事務所が擔當する事となり六個所の收容所に收容する事となつたが救世軍では西大門一丁目にある『家屋一軒を借受け此に收容する事になつたが其家屋は狹隘いので四十名位の收容力よりなく更に寄附を集めて適當の施設を行ふ事にし委員としてスミス博士、小田氏、鄭聖書君、クーンス夫人の四名を擧げて直接同家の方に努力する事になつたが救世軍では尙同會より二十五日のクリスマスの當日約一千名の貧困者に食餅を施し慰安をなすると

天道敎記念式

府內慶雲洞天道教本部では二十四日午前十一時から第二世教主孫秉熙の入道記念式を擧行した

米國からの義捐金で
震災記念病院建設
七百萬圓で京濱兩市に

外務當局では震災當時米國から寄贈した義捐金六百萬圓を以て京濱兩市に記念病院を建てることになつたが米國では更に京濱兩市に記念病院を建設する資金として約百萬圓の寄附を申込んで來たので...

戀を拒まれた腹癒に
五十男の放火
八錢位の損害を與へ
懲役一年半を求刑さる

慶尙北道伊川郡觀城面隱坪里六二七林奉洙(三)に對する放火事件は廿三日京城地方法院で山根裁判長係となり公判が開延されたが起訴の罪狀は證據十分なるのみならず犯罪が明確になつて居るので二年半の懲役を至當とすると論告し之れに對し辯護士は寬大な處刑に處するとは殘酷だとて減刑を主張し結審判決の言渡しは廿六日と決定した因に犯罪の內容は『被告林奉洙は鄰家に住む徐氏と言ふ寡婦に戀慕して五十男の灼くやうな戀ひにこがれながら種々情愛を迫つたが拒絕されたので憤慨して居る矢先彼女が他の男と結婚するとなり而も自宅でどんちやん騷ぎやつて自分には案內もしなかつたことに益々怒り遂に自宅と女の家の境の柴垣に放火し八錢位の損害を與へたものである

客月郵便貯金

十一月中に京城府內各郵便局所に於て取扱つた郵便貯金は預入金額二十八萬三千二百八十三圓で拂戾金額四十一萬二千五百十四圓で之を前年同期に比較すると預入金額一割五分八厘の減少で拂戾一割九分九厘の增加である

寂れる家畜市場
百圓の懸賞附けて市場利用の大宣傳

東大門外京城府營の家畜市場は開設以來頗る不振であつたが其原因は各郡所在の家畜組合に於ては牛一頭賣買に對し地方稅百分の一仲介料百分の三を徵收して居るが京城府營市場でも市場使用料地方稅、仲介料其他で矢張り各郡所在組合で徵收すると同額の經費を徵收されるので地方農民は京城まで旅費や運搬費をかけて遠方まで運搬せねばならぬ爲京城市場に出すよりも土地の組合市場で賣買する方が利益だと云ふ所から京城府の家畜市場は自然不振になつて來るので京城府では市場繁榮策として客月二十日から市場使用料仲介料其他一切で從來の拂りの倍に七八分の一にしか過ぎぬ五十錢を徵收する事に定めたが未だ昨今の成績が振はぬので實際の牛及取引者に對し抽籤で一等百圓から一圓までの賞金を出す

七人組不良少年
本町を荒す

本町署では二十三日夜十一時頃本町二丁目に於て金英漢(二〇)外一名を捕へた他の五名は何れへか逃走し目下搜査中であるが彼等は本町通りを徘徊し富の購物客や遊覽者に難癖をつけて金品を捲上げ本町署でもその處置に困つてゐたが二十三日夜十一時頃本町二丁目に於て金英漢外一名を捕へたことゝ判明した

兄の放蕩を苦にして
嫁入りを前に妹の自殺
強盜犯人の實父が涙乍らに語つた事實

昨報鍾路町の質屋に押入り金品を奪つて長崎に飛んだ所を本町署の手配りに依り捕はれた強盜犯人...

東京龜戶町大火
全燒二百戶

今二十四日午前四時十五分東京府下龜戶町飲食店酒屋方より發火し全燒二百戶半燒三十戶を出し損害一萬圓の見込み(東京電報)

懷中に剃刀
強盜を企てた怪漢

咸南甲山郡甲山面興中里□□□□三科三犯金成道(三)は二十四日午前二時頃高陽郡崇仁面清涼里一四□□勇(三)が煙草を買ひ上げ代金二十錢を所持せるを知り滿北洞裏の路上に至ると突然同人を呼び止め先新支拂つた金を不拂しと言ひ懷中の剃刀で脅し所持金全部三十錢を強奪し逃走したが直に北部の手に逮捕され

六十尺の斷崖から
警官を突き落し
逃走せんとしたが遂に捕はれた怪漢

去る十八日京畿道廣州郡南漢山城で醉漢南川署の小林巡查は警戒中の刑事と共に大犯人を押送中...

喪中に付年末年始缺禮仕候
京城府南米倉町
中津留孫市

昨年多い
掏摸被害
夫々注意せよ

京城府內在住者藤田町二丁目□□□一郞氏は二十日午後三時頃電車內で財布を掏られ...

東萊溫泉
湧出量がウント殖えた

最近溫泉湧出量が減退の傾向のあつた東萊溫泉は從つて溫度も低下してきたが今度各溫泉主の協議で源泉タンクに適する施設の修理を施した所湧出量も著しく增加し溫度も高くなつて來たそうである

トンビ
三十圓均一
各種品揃
其他三十九圓 四十五圓
京城南大門通
丁子屋
(每夜九時迄營業)

食道園の大擴張

府內南大門通朝鮮料理食道園は朝鮮名物料理の元祖として知られて居るが今回二百坪の大廣間を增築したがこの廣間は立食なれば一千名座食なれば六百名以上を收容し得られるが更に總べての設備器具を一新して大小宴會を引受ける

代理部で精米廉賣

醉ふて僞強盜

公告
今般左記ノ通リ預金利率ヲ協定シ大正十四年一月一日ヨリ實施可致此段公告候也
一、定期預金 年六分五厘以下
一、當座預金 日步七厘以下
一、特別又ハ小口當座預金 日步壹錢參厘以下
一、通知預金 日步壹錢五厘以下
一、別段預金 日步壹錢四厘以下
大正十三年十二月
株式會社 朝鮮殖產銀行
株式會社 朝鮮銀行
株式會社 第一銀行京城支店
株式會社 安田銀行京城支店
株式會社 山口銀行京城支店
株式會社 十八銀行京城支店

公告
今般左記ノ通リ預金利率ヲ協定シ大正十四年一月一日ヨリ實施可致此段公告候也
一、定期預金 年七分以下
一、當座預金 日步七厘以下
一、特別又ハ小口當座預金 日步壹錢四厘以下
一、通知預金 日步壹錢七厘以下
一、別段預金 日步壹錢五厘以下
大正十三年十二月
株式會社 朝鮮商業銀行
株式會社 漢城銀行
株式會社 韓一銀行
株式會社 海東銀行

お正月を暖く迎へるには
咸興炭を御使用下さい
特色
一、煤煙が少いため
二、惡臭が無いため
三、火持が良いため
四、値段が安いため
京城一手販賣所 西川商店
仁川一手販賣所 林田支店

初日果して木戶止滿員
棹尾を飾る素晴らしい大人氣
歲末燃ゆる渦卷全通し
京城キネマ界搖ぐ歡呼の轟

妹辰子儀病氣治療中ノ處藥石無効去二十日午前〇時五分死去仕リ候間此段謹告仕リ候
北村正夫
親戚一同

綠肥備林の設定
—治山の一考察—
全北道技師　佐藤信一

朝鮮に於ける綠林面積中、[illegible]せる二三を擧ぐるならば、綠肥備林の設定は、即ち其一である。綠肥備林とは、經營上に用ひらるゝ綠肥料、——綠肥又は堆肥——の原料として、樹葉、樹枝を供給する山林の謂ひである。

綠枝から綠肥を採取することは外國でも日本でも、古來あつたのであるが、農業の進歩、經濟の發達等に隨つて、從來林地入會の慣習等の如き慣習經濟が林地に依賴することが出來なくなり、且それが不利でもあつたので、今日に於ては綠葉や雜草を採取するに止まり樹枝、綠葉を肥料の原料とすることは極めて稀少になつたのである。農家の多數が今日金肥を使用する

る綠は極少く、夫れは農家經濟の發達程度に依るので、今急に此の使用量を増大することも出來ないと思ふ。綠肥備物（作物）は多年經營の指導奬勵で可なり發達したと思ふが内地に於ける綠肥作物の收穫面積は耕地一町歩に對し二百[illegible]に當て居るに對し、朝鮮の綠肥の作付反歩は耕地二町に對し一畝に過ぎない。即ち内地に比して約二百分の一に過ぎないのであることであらうと思ふが、一方朝鮮の氣候が綠肥作物の栽培に不適な地方があるため此の發達が困難なこと[illegible]内地の二百倍に達することは至難なことゝ思はれる。斯の如く肥料の使途が缺乏し、

制限さるゝに於ては勢ひ山林の荒廢に歸せねばならぬこととなり、山林の保護に當て居る私共が常に考慮して居る問題の[illegible]の爲め山野の荒廢に對しての對策とも成り他に適當の救濟の爲めにも是非此本策を講ぜねばならぬことゝ痛感するのである。」

綠肥の爲めに山林樹木の幾何位が使用されるかは目下全北道内での的確なる數字を擧げることが出來ないが私が全北道内の概數を推定したのであるが此れを全羅北道に見積つて約一億二千貫と計算するならば可なり大きな數字となると思ふ。

此の一億二千萬貫の綠肥は道内の綠林の大部分、且つて採取せられて居るが、假定收穫の綠林の一年間一町歩の生長量は一千貫を出でないのであるから全羅北道の綠肥採取の量は十萬町歩以上の綠林の生長量を消耗することゝなる

るのであつて、僅々三四萬町の綠肥備林を有する全羅北道は著しく不足に堪へない天然で先年來極力勸奬して來た[illegible]の植栽も一向效果の見えないのは遺憾である。全く綠葉類の缺乏が迫つた感がするのである。」

森林樹木の枝葉が綠肥としての有效成分を含むことは從來學者の研究で明かであり、殊に朝鮮に普及してあるポプラアカシヤの如きは其生長が一般樹種の三倍にも及び萠芽力旺盛で立地を選ばざる點は[illegible]の點に於て肥料樹木として好適なのである。

試みに生葉の分析表を見るに

	全窒	燐酸	加里
ニセアカシヤ	四、七九	八九	三、七四
ポプラ	三、七一	一、〇七	四、四八
苅大豆	二、八四	七三	三、一二
紫雲英	二、二五	三四	二、二一

[illegible]んに採取されて來た所以が此れで分明するのである

生葉のみならず樹木の落葉が堆肥として有利な資料であることは次の表で明らかである

タヌギ、ハギの落葉（全窒）四、〇　生産率百五十八、
牛馬廐肥　同七十六　三、四

[illegible]上の落葉が肥効に富んで居ることは十分ないのであるが、生長量は如何程に上るかを考究して見様と思ふ。

ポプラ、アカシヤ、の生長量は野生[illegible]の約三倍であつて一町歩一年間に二十四尺メ生長量三三％を加へて三[illegible]となり生長量として總計約三千貫となる。以て一億二千萬貫の綠肥を供給するとせば四萬町歩の綠肥備林を要する計算となる、將來の需要を想像すれば三萬町の綠肥備林を必要とするのである。

全羅北道の綠肥問題の解決の爲め治山の一考察として三萬町の綠肥備林の設定を提唱し度いのである、至今朝鮮の治山と綠肥問題である。

[illegible]地に此の問題の具體化を希望する。ポプラ、アカシヤの造林は極めて簡易であり、十數年前より我國人の熟知する所である、唯此の間は朝鮮在來の林木にあらずして深く山中に[illegible]せらるゝを嫌ふが故に、成る可く部落に近接し、或は宅地の周圍に、畦畔に、河岸の荒蕪地に、之を仕立つることが出來るのであつて、[illegible]でも立派に成育することが出來るのである。

アカシヤは刺があつて、取扱ひに不便な點があるけれども萠芽力に富み、[illegible]

銀相場の奔騰から 汽車と馬車の競爭
出穀期に際して天圖輕鐵と運送業者等の對抗戰

【間島】天圖輕鐵が日支合辦鐵道なるが故を以て開業以來運賃を銀本位に徴しつゝあるに就ては獨り旅行者に止まらず永年金票本位に從つてゐた大多數在間島内鮮支人の喚しく辛痛としてゐたところであるが最近銀相場の飛騰した結果として天圖運賃が高額に失するので運送業者及び輸出入組合等で天圖に對る可く對抗戰の火蓋を切つた。[illegible]

一方天圖鐵道側にあつては從來思つたやうな[illegible]も無く大多數の日支鮮[illegible]、[illegible]對抗戰の火蓋を切られたので默つても居れず[illegible]

仁商評議員會

【仁川】仁川商業會議所にては[illegible]二十三日午後四時四十五[illegible]

木浦穀類取扱高

【木浦】木浦穀物市場で取扱つた本年中の穀類は[illegible]十八萬二千[illegible]

上海の南浦華果 不買同盟形勢緩和
三井物産支店から返電が來た
今後の取引も相當にある見込

【鎭南浦】鎭南浦に上海北市[illegible]商人の爲に不買同盟を[illegible]た鎭南浦華果の[illegible]三井物産株式會社に於ては上海支那官憲に對し相互の利害關係を力說せる抗議を[illegible]

雄辯家堀江檢事正
官僚臭味毛頭無し 頗る人間味のある人

【新義州】名檢事正として謳はれた[illegible]堀江[illegible]氏の後を襲ふて新義州地方法院に[illegible]

爭奪戰
畜牛檢疫所 淸津對城津

【淸津】畜牛檢疫所の北鮮設置に關しては成北では淸津と城津の[illegible]

暮れの— 間島奥地（十）
附馬賊と鮮匪動靜
局子街にて　黎兒生

[illegible]

平南徵稅成績

【平壤】[illegible]

鮮語試驗

[illegible]

間島出穀高

【間島】[illegible]

燕岐桑苗植栽

【鳥致院】[illegible]

凱旋將軍の如き 歡呼の裡に木部孃歸る
鎭南浦驛頭山を以て埋る

【鎭南浦】[illegible]

釜山統營航路問題
汽船會社の合同と反對理由

[illegible]

年賀郵便引受高

[illegible]

平南農家金融狀況

【平壤】[illegible]

府尹郡守島司會議

[illegible]

金浦共助會役員會

【金浦】[illegible]

海州の石細工

【海州】[illegible]

交河校改稱

[illegible]

地方集會

[illegible]

地方人事

[illegible]

美髮用 クラブポマード　優良なる美髮料

クラブ煉齒磨

皮膚の美をます クラブ洗粉

大田案内

大田本町一丁目 本司商店

久納洋服店 大田本町一丁目

靴・鞄・革具 朝鮮革具合名會社

大田榮町 安藤農具店

メリヤス 津田孝商店

北村寫眞館

福永寫眞所

製繩機特價提供 敷島製作所

富平、金浦紹介版

開拓され行く富平々野

大寶庫を開くべく洋々多幸な其前途

富平は京仁線素砂驛より一里半仁川に四里二十六町京城に八里餘京畿道の西端富川郡富内里にある一農村に過ぎないが面積數里に亘る富平々野からは年額二十萬石の米穀を産し地方四里半にして米の金浦を控へ明治四十四年迄は富平郡郡廳の所在地で附近の公衙や商家甍を連ね郡治の中樞地として相當な發展を示して居たが四十四年郡面併合の時富川となつて郡廳を文鶴面に金浦郡廳を素砂に奪はれ商家また之れに從つて去り今のやうに淋しく文化に置き去られたのである而して停止するなき

文化の歩みは此淋しき邑にも曙光を投げて長夜の夢を醒ますべき大事業の鐘の音が響き渡つた それは前年成立し既に事業所期の日數より早く進捗し殆ど完成せる富平水利組合の平野開拓事業開始がそれで此の開始によつて工事關係者及び之れに伴ふ物資供給者の移住を見邑は俄に活氣付き工程進捗と共に漸々在住者の數を増し世間一般の不況時に際し此處ばかりは段々の好景氣を呈しつゝあることは一時的現象にもせよ其發展振りには驚くべきものがある、元來富平々野の開墾は富平、素沙、金浦の三者が鼎立の形にありて漢江沿岸部は金浦に東部は素沙に西部は富平によつて開拓さるべき地理的關係に置かれてあつて富平は交通運輸の不便なりし爲め最も不利な地位にあつたのである、然るに此の

大平野開拓の使命を以て

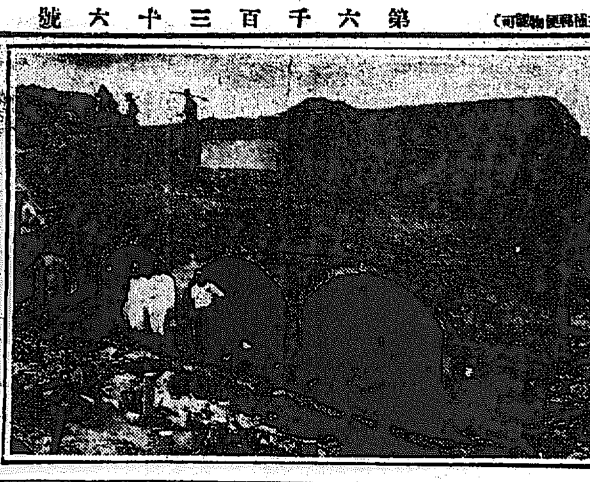
生れた龍眼富平水利組合の事業開發は富平をして往時の不利を一變せしめ三者中第一位の地歩に轉換せしめたのである茲に於て同工事竣工の暁に於ける之が利用策及び二地との對抗策を講究し除くことは同地人士の急務であり、且必然なさゞるべからざるの覺務であることを期待したいのである試みに同工事完成の暁に於ける富平の地位及び素沙金浦の二地との利害得失を總括的に比較對照して說述して見ると同水利組合は素沙に本據を富平に出張所を置き工事百町步工事日數二ケ年を要す、東西に二百三十萬圓總利面積三千六部排水溝の素沙に起り金浦郡の漢江に注ぐに對し

西大排水溝は富平邑の直前

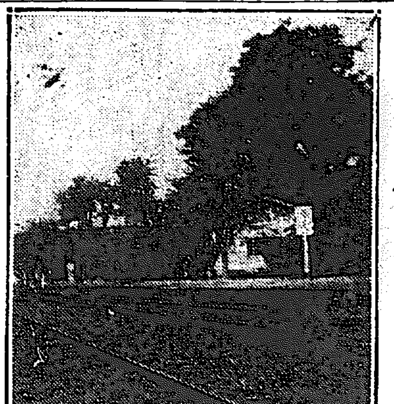
を縱斷し富平驛を去る僅々六餘町の所に起り東部溝と同所に至りて終る、溝幅十五間小蒸氣動船を浮べ得、溝堤幅九尺自動車を通じ得と云へば距離を一變せしめ交通運輸の便大いに開け、從來水害の憂を蒙りし地域より絕對其の災厄を避免し耕地不毛地を完全な水田となし之れによる耕地面積の擴大收穫增大は幾倍の額に達す、而して又排水溝を活用し運輸の便を計ることに宜しきを得ば富平は平野の咽喉を扼すること素沙以上の地の利を占め人の和と時を併せ得て米穀出地の仁川に最も近き關係上平野の産穀を獨斷し或は郡金浦が漢江を利用せる貨物（主に穀類、或は中米穀）を奪りて富平の手中に收める事は容易なことである、之に臨み一策として既に精米所が計ばれつゝある精米工場と籾摺工場とを分離する一方法として運輸の便も良く穀物集散は前記の如き設備も有利な地位にあり電氣動力使用にも左までの困難にあらざるべく地價も安く設置地たる此の地が籾摺工場を起すことに適當なることは推するに難くないことであらう叙上の如く富平には水利組合の完成によつて開拓さるべき便利が

事業家の踏査を待つてゐる

而して日に水利組合の開拓の鐘の音が響いてゐる富平は嘸て之等事業家の手によつて新興すべき多幸の前途を有してゐるのである



富平水利組合排水溝橋梘里潜管



富平停車場

名勝＝邑の後方桂陽山麓に今も城趾を留めてゐるのが文廟の役所で古に長に築かれた城である、か蒼翠にして僅に外廓を止むるのみで奥ぐるには餘りに寂寥し過ぎてゐる小西山城と云ふ桂陽山腹に普通校の運動場がある春は櫻が咲き秋は栗が稔り雅人騷客の第を取くに適す、

富平の中心人物

開發に努力

富平邑は左の中心人物が協心戮力して開發の先鋒となり活動しつゝある

面長 趙九源氏

富平面長趙九源氏は溫厚篤實能く面民の親和を計り農業の發達改良に關農の指導奬勵に努々として實績を擧げ又面民を率ゆるに無能浮誇を去り譴讓克く敬虔の道を講ずるなど一意專心面民の福祉を計りつゝある氏は富平私立學校をはじめ大正三年七月富平公立普通學校學務委員に同六年十月下里面長に同九年面協議員に同十年九月現面長に就任し面治の發展に一致を獻げて内鮮人の緊密を策め、常に正しい指ひに範を示し鄰の慕ぶべきを知らしめてゐる此の好面長を有する事は必ずや今後の同邑發展に期する處あるものがある

朴容均氏

大正二年三月セブランス醫學專門學校を卒業暫く同所に留まり臨床の實際に親しみ大正三年六月醫師試驗に合格し仁川にて開業北米の使命を全ふしつゝありしが後來國に渡航同國の醫術を究めて歸朝十一年二月面協議員に同十月面生組合長に十三年四月道評議員に選ばれて道政に貢獻する處尠からず又面大小の公共の爲め盡瘁しつゝあり資性溫厚道の重鎮として擁せられて衆望を集めつゝあり、多年の齡を懲す、洋々として多幸なる前途を有す、

趙龍培氏

氏は大地主として邑内切つての名望家で大正七年七月富内面々長に就任し面内面民を善導して或は農事改良に或は副業奬勵に努力貢獻し農村振興に盡す處勘からざりしが十年九月任期滿ちて退任十二年十一月面協議員に十三年四月富川郡學校評議員に擧げられ益々公共に盡瘁しつゝあり

朴浩遠氏

氏は十年七月富平里消防組小頭を勤め十二年十一月面協議員に擧げられ面民福祉の爲め盡す處多く現に面の中堅として富平水利組合完成後の同邑をして模範村たらしめんことに努力しつゝあり資性敦厚公共事業を樂しみ面民の爲め盡瘁し斯界の指導者として人望高し

朴容載氏

氏は同地の大地主にして夙に富川郡農會評議員として郡の農事振興に功績を擧げ又十三年五月には委員として大いに農業奬勵功勞あり郡守より表彰さる十三年四月より消防組小頭を勤め少壯有爲の士として次回學校評議員に擬せられてゐる又邑の青年の中堅として常に範を示し勤儉力行の美風涵養に力めつゝあり

長谷場堯氏

富平郵便所長

氏は熊本縣の人資性溫厚、邑の爲めには身心を惜まず良く公共の爲めに力め内鮮融和に力を注ぎ邑民間に努力されつゝある氏は元同地の郵便所に所長として勤務せしが大正十一年辭して現在の富平郵便所長となり同地の功勞者として邑民間に重きをなしてゐる

水利組合完成後の富平を如何に利用する？

萬治豊喜氏語る

發展として連なる富平々野は由來水利排水の便に乏しく殆ど常に水旱害に苦しみ被害甚大なるものがあつたが富平水利組合に依つて斯からず此の憂患は一掃されんとし同工事亦將に竣工せんとす其竣工に於ける平野は實に年額百三十萬圓の米穀を産し現在二千町步の畓二百町步の田、七百五十餘町步の原生地合計三千八百七十餘町步は全部美畓となるのであるから誠に喜ばしい次第であると同時に地の利を占めて今後發展の鼎班にある富平を如何に利用すべきかの問題に觸れて來た、而し之れに對して

富平の現狀は

餘りに殺風で何ものをも語る材料を持合せてゐないのであるが水利組合完成後の富平の位置は決して殺風すべき地でないことだけは確言し得る 即ち米の最大移出港たる仁川に最も近く經濟の中心地にして大消費地たる京城にも最も近く交通の便備はり加ふるに電力は既に水利組合の供給される事となつてをり、仁川給電の電柱は平野を縱斷して邑を距ること遠からず給電にも非常な便益を有するのみならず地價も安く土地經營に着手せんとする人の爲には逸すべからざる好期にある、而して富平は平野の咽喉部を扼し年額二十萬餘石の米穀を吞吐する要地に當り舟楫の便通に又倖氣動力供給に更に無限の努力を講じ得る最も便利な此地として何時迄も此の莫大な天惠を從來の如く籾のまゝ京仁地方に搬出するの愚を學んでゐてはならぬと思ふ、依つて最も適當であり、有利である

籾摺業を興し

たなら富平の惠まれる處も多く事業そのものに必要なる條件は前記の事項を綜合しても明瞭であるから資本家の着眼されんことを望む、之に次いて振興させねばならぬものは農家の副産である、勿論本業はより以上の有利なものに發達させなければならぬが現在の富平の狀態では本業ばかりの發達によつては到底農家の經濟狀態を理想的に救濟することは出來ないと思ふ、どうでも何か他に適當な副業なり副産物なりの仕事を與へ之れよつて農家の増收を計るやうにせねばならぬ處で富平では副業と云ふ程の仕事は現下一寸見出し難いが副業として差し當りまだく幼稚の域にある養鷄養豚養牛等を今少し徹底的に奬勵し殆九割を占める農業の礎を確立するに拘はらず未だ殆ど着手されぬ狀態にある、農業の振興を奬勵するなどが最も急務であらうと思ふ、斯くして副業收入が増加すれば農業資金を潤澤に供給され間接に農業の發達を齎らせることになり、農業が發達して本業からの收益が増加し農家經濟に幾分の餘裕がつけば農家の生活を安定させ向上を圖ることが出來地方振興開發上に益する所大なるものがある事を思ふ、併しそれには當局の指導と農事經營者の奬勵がなければ期することは出來ないのであるから、之れを徹底させるには當事者の力を藉らねばならぬ、有力な農事經營者の此の地に着眼し投資されんことを望んで止まない云々

因に萬治氏は多年同地にて土地經營に力を成功した人にして同地開發の中心人物として活躍しつゝある

金浦の大沃土

郡民の自覺に依つて開かれる天惠の寶庫

金浦郡は高麗の顯宗朝に樹州に屬し恭讓王の二年（五百三十八年前）監務を置き李朝太宗の時縣に復し明治四十三年八月日韓併合の時京畿道に屬し金浦郡となり陽川郡を併せて京畿道に屬し金浦郡となり郡内面北は漢江を隔て開城郡に隣し南富川郡、西江華郡一四で面數は九即ち郡内、黔丹、高村、月串、大串、陽村、霞城、陽東、陽西の九面から成り八十八の洞里に分され戶數内地人一〇三鮮人九、一八九外國人三二四、計九、六一六、人口内地人三〇六鮮人五〇、七七八、外人三三、計五一、四一九京畿道廳の距離は路五里二十七町汽車路五里七町邑内より富平驛へ里三十一町四十七間で水路は富平驛に自動車を通じ富平驛より京仁線に依りて京城に至る一方漢江を遡航して京城及び仁川に出づる所下航して江華及び仁川に出づる所謂水路の便は往昔より大に利用され舟楫の便は往昔より大に利用され路運輸の盛んなる所にして又金浦郡内よりする漢江の中流に位し京城に近く漁業の都合よく文化の流通とも盛んなるものあり大いに都邑に搬出されるものも大いに利用されるに至り漢江を經て京城其他の土地に出て產出するものも大いに利用されてゐる

く捕穫を得するも實際收穫は期する能はざるの狀態にて大凶作の時は無く他の平年作程度であり其凶作の年は十ヶ年に一度が例外の點まれであるとされてゐたので年々凶歉甚だしく之が救濟には當局が常に腐心の狀態であつたが其の窮乏は甚大なものであるが之等の禍は近年改良の策を遂げ金浦の出荷と云へば頗る盛んになる有樣でありて之を水に概算な土地だけに水利灌漑の設備余きを得ば是れを改良して良田と化し得る素質を充分に備へ有利にして比較的容易に開拓し得べき廣大な沃土を持つ金浦は隱れたる富源地であるのである

此の天惠の沃土が而かも朝鮮の中央に位し京城に近く米の仁川に隣り水陸交通至便な金浦が何時迄も埋沒の日を續ける事は合理的にも地理的にもあるべき筈のものでない、今や文化の恩澤は此の地にも及び來り民度も大いに向上し又施近に至つて水利灌漑事業起り多年の苦き經驗に鑑み當事者の間に起りて居るので勿論將來の計劃に於いて將た又數に於いて斯る事業を以て他に比肩すべきもなき水利事業が施設されて來た

隱れた大富源

金浦郡は其面積の太半が漢江に洗はれてゐる關係上平野に乏しからず沃土の集積により肥沃であるにも拘らず文化に遲れ民度の低かつた結果何等施設事業起らず殊に從來のやうに洪水氾濫の水害に脅はれ而も之を免るれば旱魃に襲はれ然らざる箇所は潮濕地だし

有望な諸事業

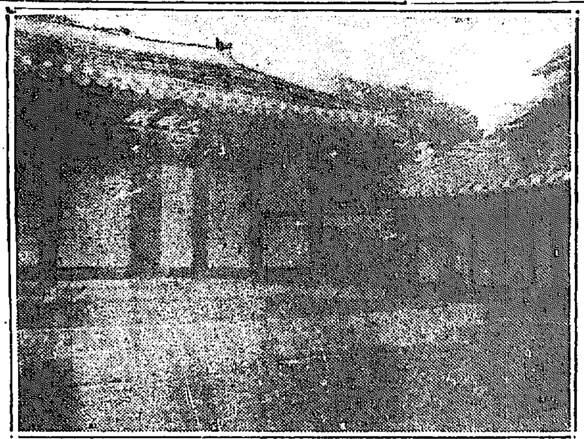
陽東水利組合の蒙利面積六百八十八町一反八畝五步、（陽興郡の一部を含む）陽川水利組合の區域四百六十四町三反七畝二十八步富平水利組合の區域は二千六百町步の内本郡は高村外一面、現在計劃中の金浦水利組合は其蒙利面積二千二百町步で此外他に小規模なる堤堰が經營施設しつゝある防潮水利用堤は數町ならずし彼の蜿蜒たる大漢江一帶（金浦郡）に連亙し一大堤防となつて金浦平野を圍繞することとなるのであるが、その

產業狀態

▲穀類反當收穫 粳米七五八合陸米七五一合籾三三合粟六三九合大豆八三合小豆四八合大麥六三九合稗五三一合大豆同上六九七合裸麥五三九合小麥五三九合六七七合其他の雜穀は五一〇合の割合になつてゐるが目下工事中の富平水利組合が完成の曉は陽川東部水利組合の區域の耕地面積の增加に伴ふ生産額の增加及び耕地面積の擴大に伴ふ收穫の增加は莫大で確數は不明であるが水利組合の工事竣工後に於ける地價は現狀の數倍を呈し投資者に取つて非常な利益となるのである、一方土地の所有に於ては大地主の小作人よりの收益の外に本郡としては何等の好結果を齎らさぬ自作農の移住より小農の確保による自作農の移住が必要であると思はれてゐる

▲農產物 としては米の十萬三千石を筆頭に大麥の三萬四千石粟の二萬三千石大豆の四千石其他九千石小豆の四千五百石陸稻の二千石の三千餘石の作物を産するが其他本郡産の多くの如きは其産額の少きにも拘らず一般に小作權の問題も多大の困難にあつて其の生産は左の如くで之に依り富平の小作人には年々良好の成績を擧げしつゝあるのである

▲特用作物 としては落花生が大豆の百四十貫の三萬三千四百四十斤大豆の四十六萬貫の八千七百五十貫落花生の二百九十五貫の二百三十石



富平邑内孔子廟

▲蔬菜類 は甘藷の五千貫白菜の二萬五千貫胡瓜の百六十萬貫南瓜の五萬九千五百貫玉葱の二萬一千五百貫が主なるもので

▲果實類 は林檎の六百八十五貫梨の二百七十八貫柿の七十貫等なり

▲耕地面積 畓の一毛作一〇四、四八二反二毛作四二反計一〇四、五二三反田の五二、六一五反總計一五七、一三八反にして

あつて小作農者の如き三年に一度の豐作を待つて漸く農資の返濟を果したる如く從つて農資金の流入の見込を缺ぎ農家經濟は常に逼迫の狀態にあつたが近年農業奬勵の實績漸く現はれ農業指導の普及と共に作柄稍良好の報を見るに至り之に伴ひ文水利組合、溜池の狀況の改善さるに及びて事業資金の流入容易となり金融組合の

金融狀態

本郡の金融狀態は前述の如く永年漸々振り農家の經濟は大打擊を受け破壞に瀕しつゝも辛うじて之へ來た狀態にありしが殊に農家の困窮甚だしく之れが救濟には凡ゆる方法が講ぜられ僅に命脈を維持するが常であつた狀態であつたが其活動と相俟つて經濟狀態は次第に活況となるに至り又昨年の如きは近年稀有の豐作に加へて水利事業が進捗した勞銀の餘收に依頭の貨幣の散布に從つて經濟狀態は好成績を收め得たと云ふ今左に本郡金融組合及び郵便所から昨年の一斑を掲げて見ると

△金融組合 十一年三月末の貸出は一千五百圓に過ぎなかつたが十二年三月末には五千六百圓に上り同年末には八千圓を突破し貸出しに於ては十二年三月末十二萬五千圓に達し加入度の謝服を示し來り不況時に處し着々堅實なる進歩を遂げつゝある

△郵便貯金 十一年三月末千八百四十一人十八萬四千八百九十五人內地人七十三人鮮人八百十五人九十七人現在四萬四千八百七十七百十二百四十五圓自作總小作三千三百四十五十二千七十二小作五千五十八と云ふ現狀にある

金浦の名所舊蹟と金浦名物

章陵山＝城の中央、郡內の後方にあり富平の後方に聳ゆ國の郡面に位し別名を北城山と云ひ山上に今尚城址が殘つてゐる、文禄の役、富平の小西軍と對峙して戰火を交へし古戰場で北城とも云ふ

章陵＝邑内を距る南十町章陵山の麓にある李朝十四代元宗王の陵墓で陵域二千五百坪總地芝生に敷かれ松栢を繞らし陵前二百餘坪の廣場あり池中に一小島を浮き其雅は自然と相和して風趣掬すべきものがあり規模壯大ではあるが今は荒廢甚だしく昔時の俤を止めぬまで風雨の虐げに逢つてゐる

奉陵寺＝王陵より南一十餘町山麓にあり陽川野の中小丘中腹にあり顯宗に創し三十年前金剛の修道僧大師の開基に係り今は寂寥島鳴寺の末寺なりと

雲陽里龍華庵＝二百年前一漁夫の夢に入りて漢江底より發掘された石佛を祀り傳燈寺の末寺なり

湧金樓＝城衙の樓門で高臺に聳え遙かに漢江を望み眺望佳絕なりて李朝十四代宣祖王此の樓に上り眼下の漢水を稱へ湧金樓と命けしと

金浦大神宮＝大正五年建立邑の後丘眺望な地にあり

烽火臺＝元章陵山脈方に鑿ゆる金浦富士（文珠山）に在りしを陽唐山上に移し更に現在の上城山上に移せりと傳ふ

文珠山＝郡北一面にあり標高二千尺郡第一の高山で山腹の文殊城は今を去る二百餘年前肅宗王の時築城に係り周圍一里餘今は其跡を存するのみ山頂より江華及漢江の流域を望み眺望佳絕、其の佛國寺跡の殿堂を取りし所と云ふ又文殊寺の姓稱あり別名を比兒山とも云ふ高峻で聞えしのみでなく勝地として知られてゐる

葦魚＝之も當地特産名物の漢江に産する淡水魚で五六月漁期の頃が盛漁期となり九月頃に至りて絕ゆる其味淡泊風味雅にして家庭の饗膳に喜ばれ京畿近內地人間にも珍重に上して歡せられてゐる此の漁期になると京城兩班連の遊びが盛に行はれ富魚に舌鼓を鳴らして遊を試みるものが多いと又七八月頃には鰻の漁獲あり時餘にして數貫の大物を漁り得ると云ふ

富平水利組合
富平出張所員一同

土木建築請負業
三宅組
大林
江用

富平郵便所
長谷場堯

土木建築請負業
齊木組
池本潔

富平公立普通學校
職員一同

京城地方法院金浦出張所
桐野精一

金浦郵便所長
柳村楠樹

大和田臨之助

日鮮雜貨商
渡邊梅三郎商店
金浦邑内

金浦公立普通學校長
池田太治助

長岡拓殖株式會社
金浦出張所
佐藤熊治
本社 長岡市

富平驛 金浦間 自動車運轉時刻表

富平驛發

發車時刻	行先
午前九時	邑内
同十一時四十分	邑内
午後一時四十分	上場
同三時四十五分	邑内
同五時十分	邑内

邑内發

發車時刻	行先
午前八時十分	富平驛
同十時三十分	場基里
同十一時	富平驛
午後二時	上場
同四時四十分	上場
同五時二十分	場基里
同六時十分	富平驛

場基里發

發車時刻	行先
午前十時五十分	邑内
午後六時	富平驛

乘車賃金表

區間	乘車賃金
富平驛―邑内	一區 四十錢
邑内―場基里	二區 八十錢
富平驛―場基里	一區 四十錢
金浦―富平驛	四十錢

○注意 富平驛、場基里、邑内間を一區とし金浦富平間を四十錢と定め一人の座席に付ては手荷物の外金浦間は致さず路の狀況に依り時間の變更することあり

富平驛前
安部自動車商會
安部泰輔

貴族院改革具體案

権限問題には觸れぬが
議院法を相當改正する

[illegible]

四派聯合の革改促進案

[illegible]

東拓の會社整理

積極的に發展す

[illegible]

曆の押賣り

[illegible]

本年中に於ける朝鮮財界の推移(八)

―殖銀調金東拓復活で蘇った十一月―

十一月

京信切拔方針(一日) 安取株の暴下りや米穀不振に二進も三進も動きがとれなくなった京信では此日重役會を開き彼れや之れやと知を絞めたものゝ妙案が大した名案もなく結局中村社長の發議で急場の流動金として二三萬圓を重役で持寄り其他は擔保物處分で一先づ息を繼ぐこととなったが安取株の値下り丈けでも三十萬圓は確に吸ひ込むで居る半死半生の病人だもの一時の奮發位じやトテも〳〵何れは大手術せずは收まるまいテ

朝榮と麥酒工場(四日) 十一月朝鮮の入城と共に麥酒分工場の設置說明以來朝鮮會社では迅早く敷地買込みの暗中飛躍を始め引續き今日まで東京で山口社長と大塚專務が大童になつて本社側と折衝して居るが最近龍尾町守から永登浦に決定したとの噂報はあったが果して朝鮮に極つたかどうか餘り直頃に熟張ると結局は棚のボタ餅は他人に食はれて虻蜂取らずに終りはせぬか

長連航路爭奪(七日) 長崎大連朝鮮三角航路の提唱以來大阪商船朝鮮郵船島崎汽船の三社は此日以來最も熾烈なる爭奪三昧を開始し商船は往年就航した歷史と長崎市補助を理由とすれば朝郵は補助額は朝鮮總督府で大部分を負擔し而已ならず府の命令航路である以上亦渠の保證說の立場から見ても當然私にと廿つたるれば島崎又た默つて居ず然らば一船一回航別を二船二回に勉強すると何れ劣らず暗中飛躍を續けて居たまでは良かつたが近頃では三社何れも思ひ思ひに自由航路を開始して受命の下敷命を整へて居るがドウせ三社の內二社は振られる譯だが振られた二社が果して默つて居るがドウか

鮮鐵直營と預金(八日) 鮮鐵の直營と同時に今迄の滿鐵預金は當然國庫收入として取扱はる關係上朝拓實施を機に滿鐵の預金銀行であつた第一十八其他三銀行の約二百萬圓の預金は市內銀行から引上げられ有耶に入るは鮮銀のみとなる譯だがさらでだに預金の吸收で高率爭奪まで行つて居る此頃の有樣から見て一寄へずばなるまい

有賀頭取歸城(同日) 久しく東上當局との間に明年度所要資金の捻出に就て折衝中であつた有賀殖銀頭取は見事二千五百圓の調達に成功してニコ〳〵顏で歸城したおまけに一千萬圓の追加豫算も至極順調に運ばせたのは割合して居る朝鮮としては全く慈雨の感があつた、サテもお手柄〳〵

東拓總裁更迭(九日) 新內閣成立と同時に逸早く傳へられて居た東拓總裁の更迭問題も愈〻具體的の話切りとなり久保田政周氏が就任すること〳〵なつた元來鹽澤理後の東拓は總裁更迭の低氣壓に惱路を遮られて居たのだが之れを機會に當局との諒解も甘く行くこととなつたので云はゞ此の更迭は東拓に取つては確に蘇生の思ひであつた

物產協會成立(十二日) 此日全鮮商議所在地代表者の會合に依つて朝鮮物產を廣く內地に紹介し且つ取引の仲介圓滿を圖る目的の下に朝鮮物產協會なるものが生れた、其の主旨や甚だ良し然し乍ら此種のものは往々にして一二主宰者の操弄に依つて其の方針を誤る事なきを保し難いのであつて希くば此種弊害を一掃し長く所期の目的を達成せんことを望む

預金爭奪批難(十四日) 近時鮮內各銀行の預金爭奪は熾烈となり此の結果は當局の組合の協定を無視して[illegible]に而かも[illegible]一部銀行の[illegible]朝鮮金融界をして益々窮地に陷らしむるものでちるとの見地から一齊に之れが反省を當業者に促す所あつた結果は當業者の自發的協定を促進した

鮮米積協船定(十五日) 前月來大阪米穀取引所と朝鮮穀物聯合會との間に見解の相違を來し爲めに不開に終らんとした鮮米積取船限定問題は此日大阪に於て朝鮮大阪雙方代表者會見の結果積取船は大阪商船朝鮮郵船尼崎其他七社と決定された

仁取證券受渡(二十七日) 仁取では從來の證券受渡に關し正確を期する爲め短期の一部を變更すべく重役會に諮つた

東拓總裁入城(同日) 新任久保田東拓總裁は此日の機會に於て從來の方針を一變し所謂日主義と同時に東拓は此の機會に於て從主義を執ると聲明した云ふ迄もなく元來東拓は朝鮮開發の中心機關として置かれたにも拘はらず歷代幹部の無政策は遂に一部政黨者流に乘ぜられ且つ財界の好況に煽られて本末を忘れ讀主義從主義を執つた結果は一朝財界の反動を受くると同時に逃退に窮り右往左往も遂に其の機能まで疑はれ北の鮮主義從の堅を開くことの東拓を注ぎ鮮米增殖の目的を貫徹せんにゴつて現はれんことを之れ關りに東拓は正に蘇へりと言ふべきである、乞ふ近き將來に於て此の眞則が實と東拓の爲めのみならず我國食糧問題解決の樞紐となり得るは三千萬新同胞を潤すの謂ではあるまいか

京城附近に滿粉工場設置計畫

明春四月迄に實現せん

京城に於ける製粉唯一の大豐生產者として朝鮮に古き歷史を有する滿洲製粉會社にては今回約十萬圓を投じて京仁間に分工場を設置し鮮鮮に於ける製粉の供給を圖らんと計畫中であるが今その內容を聞くに

滿洲分工場は大正九年好況時に於いて龍山漢南街作所裏に敷地を買收し京城分工場を設備する計畫の所偶々戰團製粉の創設に鑑みて同工場を設けて同社製品龍印は創業補工場より年々約十五、六俵を京仁市場に供給して居たのであるが今回製粉會社の經營が京仁市場に於ける製粉の供給を受けざる可らざる立場に陷つたので茲に新たに分工場設置の再計畫を樹てたもので目下大阪總會社以來所屬せる新工場の敷地(製粉能力四十八俵)をその建設地へ運搬し近く建築に着手し明春四月頃迄には完成の豫定である

工場の敷地は土地約三千坪を買收する筈で目下の處此の種の經營に適當なる候補地を探したので買收を終へ次第着手する事になるが竣成期は三、四月で遲くも五月には操業開始に至るであらうが該工場の製粉能力は四十萬袋なるも目下の製粉狀況に鑑み年額二十五六萬袋を製出する豫定で此の結果は製粉の需要を見ざる限り京仁の販路は本品の獨りに舞臺となるであらうと觀測されてゐる

因に敷地に就いては當事者は口を緘して語らないが原料外麥の運搬其他の關係上永登浦か仲山に設置される管で先づ坪當り七八圓程度の豫算を計上して着々その買收の步を進めてゐると

預金協定

全鮮的に從然

明年一月一日より實行すべき預金協定事は各行共鮮內に支店あるものはそれ〳〵本店より京城の鮮銀に照すべく通牒を以て態勢すると共に申合せ又獨立銀行には總督府より之を行ひ總督府は各道財務部長宛各行に考慮せしむべき様指圖することゝなつた

東拓移管は事務簡捷上當然だ

某消息通談

政府では來る五十議會に於て東拓法改正案を提出すべきは既報の通りであるが右に就き某消息通は語る今回東拓より要求せる政府持株に對する配當免除六個年延期は東拓の現狀から見て已むを得ざることで豫め政府の承認を得た譯で又た八千萬圓の外債募集に對する政府保證は之れ又た久保田新總裁の就任と同時に當局との間に懇談ある問題で今同社が行詰つた資産狀況より復活し所謂鮮主滿從主義を以て今後朝鮮事業の開發に主力を傾注するには多額の新資金を要するは勿論前述決策した鮮米增收計畫の如きは特に以て資金の充實を圖る必要上此の長期外債を要求せる者で畢竟拓本然の目的を達成する上に於て當然の要求であらう又た大藏省移管も從來拓殖局から大藏省へと總ての場合に於て二重の手續を要し事務の決濟上少なからざる不便且つ煩累を感じて居たことゝて此際移管されて所謂大藏省の直管となることは一面外債低資監督等凡ゆる點に於て勢を省くことゝなる譯で東拓今後の交渉條件は之れに依つて頗る簡捷となるのであらう

所謂移管問題も今日迄大藏當局も之を容認し信託業法施行細則九條中一年を二年に改正する旨本日發表したこの際に信託契約をしてあるものは此の制限を受けぬは當然である

信託業法改正

銀行の脅威で

【東京電報】信託會社が銀行預金を吸收するため銀行業者が脅威を感じ信託機關を二年に延期する[illegible]

對外貿易

上半 輸出入共增加

十二月上半期の朝鮮外國貿易額は輸出九十九萬餘圓輸入四百六十一萬餘圓合計五百六十萬餘圓で前年同期に比し輸出五十四萬餘圓輸入百九十六萬餘圓合計二百五十一萬餘圓を增進した而して一月以降累計額は輸出二千百五十五萬餘圓輸入九千二百五十五萬餘圓合計一億一千四百十一萬餘圓で輸入超過七千百萬餘圓を計上し之を前年同期と對比するに輸出は百八十九萬餘圓の增加なるも輸入二百六十六萬餘圓の減少なるを以て結局合計七十七萬餘圓の減少を示し貿易の均衡に於ては四百五十六萬餘圓の入超輕減である、今本期中主要貿易品の出入額を前年同期と比較するに輸出では生絲織綿織物等若干減少を告げたが砂糖に於て二十四萬

全鮮金組勘定

預り金增と貸金減

全鮮金融組合十二月十五日現在勘定總額合計預り金は預り金一千四百八十九萬一千七百五十八圓三十四錢預け金二百四十一萬三千五百一圓九十錢にして前月同期に比し預り金は五十八萬九千三百六十二圓一十錢を增し預け金は十萬九千二百五十五圓八十錢を減少したが各勘定別次の如し(單位千圓)

	預り金十二月十五日	預ケ金十二月十五日
京畿	一、一九四	三八一
忠北	六一六	一六〇
忠南	一、三二五	六二九
全北	一、七七六	七七五
全南	一、〇九五	一一二
慶北	一、二三七	二四〇
慶南	一、四七七	一八〇
黃海	八九九	六八
平南	七八二	二八七
平北	七〇八	九五
江原	七二七	六七
咸南	五二一	五
咸北	五一七	一〇一
合計	一、八九一	二、四一三

鮮鐵中旬在貨

本旬末鮮鐵在貨は上り一〇三〇噸下り四八六八噸計一四、八九八噸にして前旬に比し一、二三五噸の增加を示し更に之を前年同期に比するときは六、三三六噸の減少を見た之を要するに穀價の先高を見越したると天候の不良に因荷稍し減少したに因のものである

朝氷減資銷却

既報朝鮮天然氷株式會社の資本金二百萬圓を卅萬圓とし拂込を十五萬圓として減資して其株數は四萬株を六千株と減ずるに付き一般株

株式 (廿四日)

京取昂騰

其他も氣丈保合

前場京取高 今朝は大阪大新八十九圓四十錢から八圓八十錢引の下押しを入れ人氣引立ず且年末關係に警戒しつゝある姿であるが京取は引續き買方主力の買進みに活氣を呈し結 京取は七圓三十錢と續騰を告げ仁新も三十二圓六十錢と小高かつたが大新鐘新は高寄り後下押して二三十錢小安かりしも大體寄高見越しの念強く手堅き商狀であつた(短期前日比較)

△京取九十錢高△仁新六十錢高△京取十錢高△鐘新三十錢安△大新二十錢安

後場續騰 後場は大阪大新八圓七十錢より九圓四十錢引の引返しを入れ京取買方の買進みと相俟ち活況を呈し 京取八圓十錢の新高値を筆頭に諸株一齊高を掲げ活況裡に大引(短期前日比較)

△京取七十錢高△仁新保合△安取八十錢高△鐘新三十錢高△大新七十錢高

出來高

	累計	出來不申
長期	二	四二〇枚
	三	四五〇枚
短期 累計	四四	八一〇枚

京取新高値

京取株は買方として年內高値に運んで置く必要があり昨日來軌續つた買物を殺したが今朝も引續き買物を逆り敗派の勝引智も加はつて場面は京取中心に活氣を呈し寄り付け七圓五十錢と新高値に始めたが高値は買方主力寵愛への頼味もあり敗派の値待留物と相俟ち六圓七十錢と押したるも安値に對しては買方主力買付ひて漸次値を戻し七圓五十錢より二十錢と止め九十錢方昂騰した昨日から今前場にかけて買方の手口と相場の氣味ちとは買方主力が道殺出動の際二十二圓處から買進んだと殆んど同樣の振合があると稱され年內更に買進む

大新保合往來

樂觀氣分濃厚

大新は今朝大阪八十九圓四十錢から八圓八錢十引の下押しを入れたので警戒筋々殿しく人氣は稍京取戰に偏寄せるの觀を呈し殆んど大阪同調の値動きを示した併し寄高見越しの念は相場の一張一弛に伴ひ益々旺盛となり只年末關係から見送りつゝある姿である殊に商價の前々は何等一點の闇討すべき材料なく海外經濟事情の依然好調を續けつゝある際の事情は此陽氣丈に推移しつゝ更に多大の望しみを貽して越年するものと解され人氣は益々樂觀氣分を濃厚ならしめつゝある姿であると聞されて居る

安取昂騰

安取は今朝安東變らずとしも十一圓ドタと付け後場は十一圓五十後から八十錢と昂騰した格別の事情はないが四圍の事情から仕手が付いたと云ふ向もある

鐘新買募はる

鐘新は今朝大阪百九圓四十錢から八圓八十錢引の保合往來を入れ當市場は百七圓ドタから六圓七十錢と保合を告げ可成の手合が行はれ漸く買募はるゝに至つた振合であるが鐘紡新舊株に對する熱覽の最近幾分冷却の姿にあるの際綿布界の事情が一服狀態にある時から見て居やうであるが大阪市場に於ける一般人氣は拂込說を買根圍に胸迫買募ひ居れると一張一弛の裡に自然高値に運んで行く見取りは如何にも力強き相場であると稱へられて居ると

京取後場續騰

京取は前場七圓三十錢と昂騰の後大引にも買方は引續き十四圓の手合を入れ活氣を呈して七圓六十錢から八圓十錢と止め新高値に持ち上げたが高値は買物の殺到七圓九十錢と八圓ドタと仲び惱みとなつたが大引八圓ドタと強硬に止め商買氣分の姿であつた

短期喰合尻

京取々組高四、七九〇

	賣方		買方
管見	八四〇	有山	三二〇
田中	三七〇	白井	四七〇
新田	五六〇	洪柱	二八〇
新旭	二三〇	金龍	一九〇
南川	一七〇	李由	二三〇
外	二四〇	金秀	一八〇
取引	一、七九〇	定嗣	一、三〇〇

現株出來值 (廿四日)

[illegible]

算定と日步

	算 定	代 引	日 步
京取	二一〇〇	一七九〇	一三
仁取	九〇〇	一〇〇	一五
仁新	三〇〇	三〇〇	[illegible]
鐘新	二〇〇〇	(不二〇)	一〇
安取	一〇〇	一九〇	五
大新	八九〇〇	二九六〇	七

東京現株 [illegible]

仁川米豆取引所仲買人 新田義民 電話(二)四〇・四〇 [illegible]

米況 (廿四日)

仁川期米

前場焦付く

越年を控へ商社とも手仕舞に焦付き年末關係にて殆んど手仕舞商内のみにて相場も始んど動かず朝大阪三十九圓〇四錢と四丁安を入れ二節同事跡九圓丁度と四本節値の不動を入るゝなど高所も征氣乘りを殺き先三十四圓四十錢と始め中四十錢高を小戻りたるまゝ結局四十四錢と無活氣閑散に大引した

後場小強し

大阪後場三十八圓九十一錢と八丁安を入先三十四圓三十九錢と五丁安に寄付大阪跡九圓寨に跳ね十三錢の高止めを入れ四十錢寨より五十四錢と強調に大引

商內寂びる

年末の關係上取引漸減の姿で今前場帳入れの出來高は一萬八千餘石と云ふ激減振りであるが小口筋の手仕舞ひの仲り取組が減少せないのは硬骸大手筋が依然建玉を抱へ居るのと新舊米仕込みの商ある結果にて大納會迄には多少取組の減少を見るや知れないが年內凡閑に推移せば失張大取組の儘越年するであらう

正米買控へ

定期の一高一低と共に正米も又た三十四圓六十錢處に落付商品の買物漸と相俟ち下値挑しき風情にあるが茲愛買は殆ど中絕の有樣にて積本所中休業狀態の向ある處より

米界餘聞

大納會も後僅かなると新規買建が皆無で手仕舞商內のみとなり取引も漸次細まるのは已むを得まいが▲前日來からの動き足を見ると三十四圓四十錢臺の一つ代も動かないと云ふ大事振りであるから以て此閑諦めをつけて早から帳起しく乘出した方がましかも知れない▲藩相場と云へば金太郎が前日米を買つたのは商安見越しでないかとも云はれて居る▲所が今迄の賣方主力と目された同社の宗旨が逆轉買越しして吹いた所を一杯賣殺そうと云ふ深謀があつてのことだそうな▲から云ふ風に春相場の觀測は人々に依つて異なつて居るがさて何れも放れて來るか年末年始の休み中の正米成行き如何か見物であらう

春は高からう

推せば不景氣の一面原料買控への金融が強い事も頗はれるから年末年始は買氣の不引立から不勢に轉じはせまいか何れにしても晴り中の正米如何が新春初立會の人氣に大關係のある丈け萬人共の成行きに注目を拂つて居る

當限の山田の淀米が阪神市場で八萬餘石の大量に上つたのは聊か意外であつたが十二限に荒れ立てる大量米を渡し切つた其の結果として次期の當中には新たに手當米の買附けを行はねばならぬ果して大量の米を手輕く集め得るか否や或る人筋の云ふ處によると當面から云へば此の十二月一月は新米の最盛期なれば無論玄米や十萬米を集めるのは無理でないが本年は因作で偏荷の出廻りが遲いのみが甚しい場所は既に出廻り一巡を唱へ居る狀態にてさう手輕くは行かないと同時に勁いて集めんとすれば其れ丈け値を買進まねばならない現に熊本の定期米が成限上の昂騰を緋持せるのは當限正米の品薄を物語つて居る證明で若し手し始めなら正米高に伴ふて定期も亦常高に導くかも知れないと

各店の俵合せ

賣方	中限	先 限	買方	中限	先限
丸ウ	六〇〇	二〇九	丸マ	六二〇	二三〇
丸カ	六〇〇	一〇〇	丸イ	二〇〇	一九〇
丸開	一〇〇	一〇〇	丸カ	一〇〇	一四〇
丸イ	一〇〇	一〇〇	丸ス	一〇〇	一七〇
丸丸		六〇〇	丸タ		四〇〇
金益		八〇〇	丸ス		二〇〇
山布		一六〇	丸平		一〇〇
金太		四〇〇	丸米		一〇〇
丸玉		九〇〇	金益		
丸三		二〇〇	丸太		
丸大		五〇〇	丸玉		
丸三		二〇〇	丸平		

京城正米

年末關係により前て多少買切りの利く物あるも正米の骰かり遊り春思ひに安値は容易はしからさる折柄に格好品以外は强いて進まさる處め自然相場も持合ひに推移し三等合格三十九圓十錢四等三十四圓六十錢地摺玄米鮮良都三十三圓神力三十二圓五十錢處 還合みと云ふ 迄にて白米

大阪長期取引 (廿四日)

[illegible]

大阪短期取引

[illegible]

安東株式

[illegible]

仁川正米

丸や角チ四等三十四圓六十五錢南市四等三十三圓七十錢首北四等三十三圓二十錢信川四等三十三圓六十錢海州四等三十三圓五十錢穀神力一十錢六加在來種十錢四厘大豆は龜山二十一圓二十錢忠淸二十一圓目川十九圓八十錢京畿種二十圓二十錢見當を唱へ強調である

前限の唱へである

釜山正米

現物穀良都三十五圓八十錢神力三十五圓五十錢大豆二十圓二十錢二月中限三十五圓九十一錢より九十二錢出來高二千石

群山正米

現物[illegible]

大邱正米

現物[illegible]

鎭南浦正米

一月末限[illegible]

江景正米

廿三日夕場三十六圓四十二錢 廿四日前場二月中限三十六圓二十九錢より三十六錢

最新編集 米豆取引參考書 週刊 福通信 [illegible]

東京 [illegible]

大阪 [illegible]

神戸 [illegible]

下關 [illegible]

桑名 [illegible]

大阪三品 [illegible]

仁川米豆取引所仲買人 豐 仲買店 電長 六五〇 二六二

支店新設
大邱府元町一丁目第二百番地 電話局(一〇五八) 大邱支店
營業科目 海陸運送及取扱營業、倉庫營業 代辨及保證行爲、勞力請負
資本金三百萬圓
明治運送株式會社
本社 東京市麴町區有樂町壹丁目壹番地
支社 大連市山縣通武拾壹番地
支店出張所所在地
東京新橋驛前新橋支店 大阪梅田驛前大阪支店
同秋葉原驛前神田支店 同片町驛前片町支店
同上野驛前上野出張所 同港町驛前片町支店
同隅田川驛前隅田川支店 德山驛前德山出張所
同飯田町驛前飯田町支店 宇品町宇品支店
東京府下王子驛王子支店 福岡縣戶畑、戶畑出張所
其他朝鮮滿洲各驛要地ニ出張所派出所取次店アリ 朝鮮滿洲支那各地ニ於ケル業務ハ支社ニ於イテ管理ス

健腦丸 KENNOGWAN
健腦は成功を生む 成功する人、腦の良い人。
適應症狀 頭に重い物被つた心持する人 頭痛腦脹がして夜眠られぬ人 逆上せて氣分惡く健忘する人 文字を書き字も讀めぬ人 記憶力弱く頭腦力乏しき人 事務に倦み易く根氣なき人 [illegible]
本舖 丹平商會藥房

ネッスルミルクフード
こなみるくにして こなみるくに優る
母乳代用 大人衞生
こなみるくなれども單なる牛乳代用品ではなく牛乳に適當の穀類成分を加へ消化を容易にし營養價を高めたるもの芳香滋味乳兒の嗜好を要求に好適す
藥店食料品店にあり
神戶三宮郵便局私書函四一七 見本進呈(京日)

懷中要藥 セイシンタン 清心丹
口中清涼 氣分爽快 胃腸健全 效能本位 惡疫豫防
本舖 高木與兵衞

名義書換停止
大正十四年一月一日ヨリ當會社第十四回定時株主總會終了ノ日迄株式名義書換ヲ停止ス
朝鮮土地經營株式會社
大正十四年一月壹日ヨリ第參拾九期定時株主總會終了日迄株式名義書換ヲ停止ス
大正拾參年拾貳月貳拾參日
株式會社 漢城銀行

文化夜具入
三枚入―七円九十
四枚入―八円三十
五枚入―九円七十
(外に三本縞革付あり各々二圓上り)
(地方の御注文は代金引替にて送ります)
御旅行の時御轉住の節非常火災の時上等夜具保存に最良便利な極めて安價な經濟的文化夜具入れ是非無くてはならぬ
鞄製造販賣 京城本町一丁目 高木鞄店 電話本局二一三五 四四番

金牌受領 本椿香油 [illegible]
本舖 大阪西區新町通一 東京下谷竹町二七 三宅堂

津の國屋小染 【四十七】

小金井蘆洲

「泥棒の這入ると這入らないの境だから其方の御警戒は致方がございません 某「したが、それだけの支度をして萬一にも泥棒が這入らん時には何うするか 某「こりや亭主旦那様のお言葉とも存じませぬ、這入らない爲めにそれだけの手配をなさるのぢやございませんか。御町内のやうに申しやれば消防の支度をして火事がなければ詰まらないと云ふ理窟になります。犬が這入つて困る、これはどう云ふ譯だと云へば垣根が破れて居るからで垣根が破れば犬入らずと云ふ金言がございませう 某「解つたよ、早速ながら支度をいたしませう、仕度はしませうけれどもお前から聞いて私がこれだけの支度をしたといふことになると盗人の穢破にも係

寫眞は 旭町一河原へ

備と云ふだら、少しは風聞もしなければ不可ません 番「ヘエ〳〵恐れ入りました、どうも六ケ敷いことになりましたよ、其の豫め防ぐにはどういたします 旦「先づ平生私が角力取りを連れて來て飯を喰はせ、酒を飲ませるのも是れは見栄ばかりではありません、お前は能く意見ケ間しいことを云ひなすつたが、先づ角力取を十二三人家に呼ぶ、早速ながら町内の若い者にさう云つてやつて若い者を五六人頼む、日が暮れたら見世を締際をして表でこの若い連中に酒を飲ませる、酒でも飲まないものには餅菓子か阿部川の事はしない、また酒を飲まないものには餅菓子か阿部川の手替でもして 番「どうも恐れ入りました、ヘエ〳〵成程、それでは早速ながら仕度をいたしませう、けれどもそれだけの仕度をいたしまして若し泥棒が這入りません時には如何なさいます 旦「はるからお前は默つて居なさいよ 番「畏まりました再び見世の帳場の處へ來て 番「錦兵衛どんや 錦「へエ、旦那様何で御用で 番「早速ながら大變な事が出來いたしまし

た 錦「まア何うも旦那のお言葉とも覚えません、鏡から特に大變な事と仰しやいますと 番「イヤ、全く大變なんだ、今日か明日の晩泥棒が十二三人這入りますがね 錦「ウヘーツそりやア大變でございますな、どう云ふ譯から 旦「奇妙奇天烈摩訶不思議な處から耳に這入りました 錦「お聞りになつて見ますと此方には窺てゝ聞かれませんな、如何なさいます 旦「どうシますと云つて這入つて來ると云ふことが分つて居る以上は來られても意見へのない、這入られても構かないと云ふやうに此方で豫め防ぐんだよ、豫め備へを立つて置くことです豫め防ぐと云いて強防、豫め備へろと云いて豫

コレ〳〵錦兵衛どん 錦「へエ 番「お前は飛んだことを言ひなさるた泥棒が這入らない爲めにそれだけの仕度をするのぢやないか、這入らなかつたら結構だらう、お前の口の利き方では消防の仕度が出來た、火事がなければ詰らないといふやうな口吻だが、犬が這入つて困る、どうしたんだらうと云ふと必ず垣根が破れて居る、垣根がけれは犬入らずと云ふことを知りませんか、早速仕度をしなさい、何だ馬鹿三、其處に立つて居やがつて笑ひなさるな主人は主人らしく尤もらしく番頭の錦兵衛に吩咐けた錦兵衛は平生信心だが主人の云ふと據ろなく直に諾方に使ひの者を走らせて相撲取の內の若い者などを呼びにやり、一方酒肴の仕度をさして居る內に日が暮る、すつかり世を片付けて酒肴の支だ處へデツか緩りの手拭を冠つにして這入つて盗りましたのが町

◇三國商會 黄金町販賣所
電本二九九〇番
撫順炭、官舊煉炭、木炭小口販賣

京城明治町二丁目
中央婦人科院
院主 衣笠茂
電話三三四〇番

將棋新手合(一)

於東京日本橋區和泉町六 渡邊木將棋所

飛落 △四段 萩原 淳(東京)
▲初段 竹山 源重(東京)

(圖は六五歩迄の局面)

▲持駒▲萩原氏 ナシ

△七六歩▲三四歩△六六歩▲六四歩△七八金▲六二銀△六八銀▲六三銀△五六歩▲五四銀△六七銀▲六五歩(イ)△同歩▲八八角△同金▲五七角(ロ)△六八角▲八四角(ハ)△七七桂▲四二玉(ニ)

(以下次號)

萩原木七段講評

▲(イ)六五歩の仕掛けは變化多くして力將棋となる故面白からず普通に六二飛と指すべし

▲(ロ)下七角打の處六五銀と指す方歩損にならずしてよろし

▲(ハ)八四角なら悪手なり六八角同玉六五銀と指す處なり

▲(ニ)四二玉疑問なり六二飛と指すが順なり

物理療法

▲藥のない臓病患者では非常に臨り惜い頑疾を無理から藥で臨そうと無駄骨折つて居る方は速かに我社の物理療法を受けられん事を御勸め致します

▲慢性の難病でも容易に根治するものが澤山有ります

適應症

神經痛、リウマチス、神經衰弱、脳溢血後の麻痺症、婦人病、打撲、胃腸病、胃酸過多症、肋膜炎、膀胱諸病、腎臓炎、るいれき、わきが、水蟲等頑固な皮膚病、あざ、ほやけ等

京城日報社代理部
電話光化門四〇〇番內二四番

十二月廿六日

(舊暦十一月一日)
▲七赤▲金曜
▲己卯▲赤口▲平▲亢宿

▼七赤▲神經のならぬ日新事を見合せ自宅して安全南と乾と艮が吉
▼八白▲何事もすら〳〵と片付く日新計畫上首尾南と壬が吉
▼九紫▲何かと口說の多い日他人の世話事禁物北と坤と南と乾が吉
▼一白▲元氣溌剌同上譯成の日店披露大口の商取引等有利巽が吉
▼二黑▲諸事面白く捗る賣買交渉其他何事にも大吉艮と乾が吉
▼三碧▲努して効なき日總て內輪に行つて安全盗難注意艮と坤が吉
▼四綠▲不利な問題を持ち込まる日盗難注意 [illegible]
▼五黄▲願望の叶ふ好運の日大いに進んで成功する乾と南が吉
▼六白▲穏かな日入學求職縁談等は凶

特に……ぢ疾患者へ

一大特典!

自宅で―
自分獨りで治療できる

專門病院の院外藥

東京肛門病院
院長 谷泉先生
創製

高級ぢ藥
肛門內外
痔疾一切
『ヒット』

帝都に於ける痔疾專門の大病院として有名なる東京肛門病院の院長谷泉先生は日本で始めての痔疾專門病院を創設されて以來、三十有餘年間一日の如く、痔疾の診療に沒頭されつゝも斯界の泰斗でありますが、最近歐米にて痔疾專門研究より歸朝せられた副院長ドクトル、メヂチーネ谷岩太先生と協力研究の結果今回「ヒット」創製して左の如く述べられたり

東京肛門病院 院長 谷泉 述

余は斯病研究の爲め、日本國內、朝鮮、支那、滿洲、西比利亞、南洋、印度等を巡遊して深く感ずる所あり、自分の病院で治療する患者は、數に制限があるが、廣い世間で痔疾の患者は數限りもないから、濟生のため何うしても自宅で自分獨りで治療のでき得る方法を與へねばならぬと云ふ考から、多年の臨床經驗に依り、最も確信ある自宅療藥「ヒット」を創製發表したのである。本劑により江湖の痔疾患者が普ねく救濟され愁眉を開らくを見るに至らば、余の悦び實に之れに過るものはない

院外の患者は、各々專門の病院がありますが、肛門大病院の院長が、一般患者を救濟するため、自宅療藥を創製發表されしことは、肛門病に對する病院を通じて未だ其の例を聞かざる所でありまして、民間藥界に新生面を開らきたる進步であり、「ヒット」の出現は一面より見れば、痔疾患者の福利を増進する一大特典であります、又他の一面より云へば、痔疾は初期には劇激なる苦痛もないから、何時か油斷したり婦人は隱蔽したりするが、其の際に潜伏病毒は増悪して、意外なる特症に變化し、さん〴〵苦しみ惱んで神經衰弱、頭痛、腦病、貧血、胃腸病、肺結核、婦人ヒステリー血の道、其他恐ろしき重病になり命を取られる人も多いから、痔疾は一日も手後れせぬ樣、「ヒット」の如き濟生的良藥の現れたるを幸ひに自宅で、時日を省き費用を省き安全に治療されよ、「ヒット」には主藥として、一ポンド四百圓もする高價藥を用ひあれば其の貴重なる實質的價値は、世間に類を絶し、在來の通式賣藥とは行體と重量の差があります隨つて效力も非常にして發表日尚淺新たなるも、全治實驗の好評日日に高き現況で有

東京肛門病院長 谷泉先生創製

挿入藥「ヒット」	試用分五十錢、一圓、二圓、五圓
塗布藥「ヒット」	試用三十錢、五十錢、一圓、二圓、五圓、十圓
內服藥「ヒット」	五十錢、一圓、二圓、五圓
治療帶(婦人病)「ヒット式痔バンド」(附挿入藥)	最も完全工合よき發明品 一具金壹圓

發賣元
東京市銀座壹町八番地 丁子堂藥房
電話銀座特長五一九二番 振替東京七二二一番
大阪市西區立賣堀北通二丁目九番地
電話新町特長四五七番 振替大阪四六番

◎全國各地有名藥店にあり
品切等の節は發賣元へ御申付文料不要代引は送料實費申受

朝鮮火災保險會社
英國ニュージランド保險會社
東海生命保險相互會社
仁川代理店 河野竹之助

世界的權威
花柳病豫防新劑
サーナー
◇男子尿道 ◇女子膣內
殺菌クリーム
各地藥店にあり

內科 眼科 小兒科
本田病院
京城黄金町三丁目永樂町通り
院長 本田建義
入院隨意
京城肛門病痔疾療院

蜂印香竄葡萄酒

選まれた……
ハチブドー酒です!
美味しいこと!
滋養あること!
品の良いこと!
萬人向なこと!
で總てが一番
といふことで……

發賣元 合資會社 近藤利兵衛商店

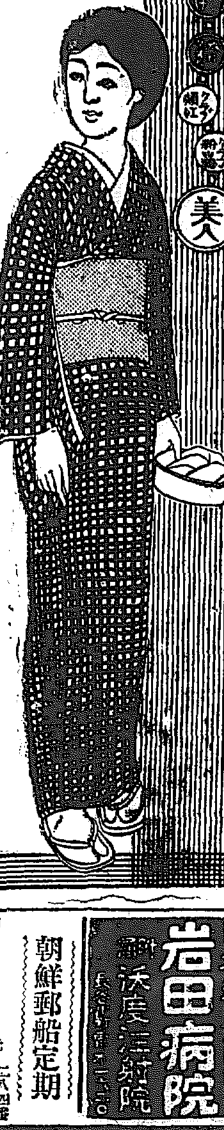
お顔のアレない
生地の美を增す

クラブ石鹸

有名なカテイ石鹸の姉妹品で歐米の高級品を凌ぐ純良化粧石鹸であります

優良なクラブ石鹸と共に化粧料として最も信用ある

クラブ白粉



內外科(入院隨意)
岩田病院

朝鮮郵船定期

朝鮮郵船株式會社 電話光化門 社長 一八四番 副長 一八五番

●釜山支店 佐藤町 電話六四番
●元山支店 海岸通 電話一〇二番
●仁川出張所 海岸町 電話三五一番
●京城代理店 蓬萊町 國際運送 電話一〇七〇

○元山代理店 吉田運輸會社
清津丸 一月二日 大阪行
咸南丸 一月六日 下關行
基雄丸 十二月廿九日 江原道行
立神丸 一月三日 敦賀行
平壌丸 十二月廿九日 清津直行
京城丸 一月一日 清津行
京畿丸 一月七日 雄基行
釜山丸 一月四日 浦鹽行

○釜山代理店 大池回漕部
新羅丸 十二月廿八日 大阪行
天安丸 十二月廿九日 東京行
丸 日 大阪行濟州島經由
京畿丸 十二月廿九日 下關行
ひとり丸 十二月卅一日 鎮南浦行
京城丸 一月四日 北鮮行
山城丸 一月二日 浦鹽行
平安丸 一月七日 上海行
慶城丸 一月三日 鬱陵島行
忠清丸 十二月廿九日 江原道行
咸鏡丸 一月二日 濟州島行
統營丸 十二月廿八日 木浦行

○木浦代理店 山野回漕店
天安丸 十二月廿八日 東京行
ひとり丸 一月十日 大阪行
新羅丸 十二月廿九日 釜山行
公州丸 一月二日 濟州島行
慶興丸 一月二日 多島海行
全州丸 十二月十八日 仁川行
ひとり丸 一月一日 鎮南浦行
平安丸 一月三日 釜山上海行

○仁川取扱店 堀間酒部
芝浦丸 一月七日 東京行
ひとり丸 一月八日 大阪行
春川丸 一月六日 長崎三角行
ひとり丸 一月五日 鎮南浦行
全州丸 一月二日 木浦行
豆満丸 毎寄數日 海州行
京畿丸 一月三日 鎮南浦行
會寧丸 十二月廿八日 安東大連濟島行
平安丸 十二月廿九日 釜山上海行

大阪商船出帆

仁川出帆
●大阪行(群山木浦經過)
△伊奈波山丸 十二月廿日午後三時出
△蘇州丸 十二月廿六日午後三時出
△第二雲海丸 十二月廿七日午後三時出
△雲南丸 十二月廿日午後三時出
△安心丸 十二月七日午後三時出
●長崎鹿兒島行
△長山丸 十二月廿五日午後三時出
△丸 月 五日午後三時出
△丸 月 日
△丸 月 日午後三時出

元山出帆
●城津、清津、雄基行
蘇南丸 十二月廿六日午後五時出
●釜山、門司、宇品、神戸、大阪行
蘇南丸 十二月廿二日午後五時出帆

大連出帆
●上海、福州、基隆、高雄行(但し○印は青島寄港)
○廿六共同丸 十二月廿五日午後四時
○福建丸 十二月廿四日午後四時出

內地名港出帆主要航路
●歐洲行 毎月一回 ●南米行 一年十回
●濠洲行 毎月一回 ●北米行 毎月一回
●孟買行 毎月二回 ●南洋行 同一回

大阪商船株式會社仁川支店 電二二〇
京城國際運送會社支店 電一一五番
仁川京城通り朝鮮旅館 電一九番
事務所 仁川本町 郵田組 電四三番

明年一月から黄岩郵便は廢止

京城日報

十二月廿五日號 定價一部五十錢（郵稅一錢）

朝鮮エコノミスト

經濟雜誌

東拓と産米增殖（京取仁取合併論）社説
人爲的爲替對策を排す
る日本は先天的入超國に非ず。美しい米國の財界……池田龍藏
小作料問題　上田文三郎
朝鮮米の出廻と移出
朝鮮米の移出力
■經濟日誌■朝鮮經濟事情……財政、金融、貿易、農業、工事、商品、株式、期米■朝鮮經濟統計■經濟日誌

京城府明治町一ノ七
發行所 朝鮮經濟日報社
電本一九八・三〇一七番 振替京城五三五一番

最新刊

川合貞一著 カントと……
中外社會論 全國勞働組合の現狀
岡田三著 カント哲學現代教育
津田左右吉著 古事記日本書紀研究 四、二〇
昇曙夢著 ロシヤ文學の曙光期 八、四〇
高橋ミチ著 新育兒法と三歳仕方 一、一五
藤井武著 沙漠は番紅花の如く 一、六七
佐藤紅緑著 愛と藝術的新教授法 一、八九
加藤茂著 十二ヶ月和洋珍料理 一、五七
大久保和彦 チルデン庭球入門 八五
金原省吾著 支那上代畫論研究 三、六七
松岡義正著 強制執行要論上卷 六、八三
山田文哉著 文化的婦人の職業 二、一〇

京城 大阪屋號 振替京城二五七三番 電話本局二〇八番

早稻田大學出版部發行

東京牛込 振替口座東京六八九〇〇・電話牛込三四三三

圖書總目錄及新著月報進呈

◆當出版部出版書は全國到る處の書店にあります。若し近所の書店に品切れの時は其の店へ御注文下されば直ちに御用命に應じます。

沙翁傑作集（全廿卷完成）

文學博士 坪内逍遙著

各 四六版口繪入 定價貳圓五拾錢 郵稅各式錢

(1)ハムレット (2)ロミオとジュリエット (3)オセロー (4)リヤ王 (5)ジュリヤス・シーザー (6)ヱニスの商人 (7)テムペスト (8)アントニーとクレオパトラ (9)眞夏の夜の夢 (10)マクベス
(11)以尺報尺 (12)冬の夜ばなし (13)リチャード三世 (14)ヘンリー四世上 (15)ヘンリー四世下 (16)お氣に召すまゝ (17)じやぢや馬馴らし (18)十二夜 (19)コリオレーナス (20)シムベリン

全廿卷揃入 豫約特價……

哲學概論（廿八版）

文學博士 桑木嚴翼著

哲學概論の述作は極めて困難なるが、本書の如きは幾多類書の間に超然傑出せるものなり。修正改版に啗み小活字を用ひて紙數を減じ、廉價を附して廣汎の流布を圖りたり。

三六判五百四十頁 定價壹圓八拾錢 郵稅十二錢

西洋歷史講話（三版）

文學博士 村川堅固　藤本慶祐 共著

西洋文化の淵源から世界大戰後の各國の政情迄府合時に至るまでを懇切平易に細説す。學生の絶好参考書。

上下二冊 四六判 全二千五百頁 各冊 定價貳圓五拾錢 郵稅十六錢

實習新作文（九版）

早稻田大學教授 五十嵐力著

本書の主なる過程は實例について如何に書き上ぐべきかを示さむと試みたる所にある。

三六判六百頁 定價貳圓拾錢 郵稅十二錢

安藤博著 實用無線電話（最新刊）

最新圖説、機器の組立及取扱法

本書は無線の聴き方と電氣の初歩より初め、殊にファン諸子にとりては能率最も宜しきループ受信機の組立法等を附す。

四六版一七〇頁 定價壹圓五十錢 郵稅八錢

家庭用兒童劇（第一、二、三集）

文學博士 坪内逍遙著 小川治平氏 宍戸左行氏 畫

四五歳以上十三四歳までの子供達の爲に博士が特に家庭用として其高遠な教育的見地から書かれたもので、容易に子供達自身で演ぜられます。

各 定價貳圓貳拾錢 郵稅八錢

和洋料理四百種（三版）

東京女子割烹學校長 指原乙子
理化學研究所 磯野忠雄 共著

本書はすぐ手近な材料を用ひて「明日からでもお美味しい料理」特に和食、洋食、支那食とどんな料理でも食べられるやうに教へた家庭必須の讀物である。

四六版 定價壹圓八十錢 郵稅八錢

文化生活 電氣の知識（三版）

英國工學士 關口定伸著

日常生活に用ふる電氣の知識を組織的に分り易く興味ある様に書いた點に本著者の苦心がある。

四六判二九〇頁 定價壹圓八拾錢 郵稅八錢

服部露香著 書簡卓上便覽 價二・二〇 稅一三
文學博士 根本通明著 論語講義 價二・二〇 稅一三
大町桂月著 和漢名詩詳解 價一・八〇 稅八
桂湖村講述 十八史略國字解（上下） 各 價二・五〇 稅一三

大正十四年度日記類

博文館、積善館、其他各店發刊物續々到著致居候 御用命願上候（目錄御一報次第呈上仕候）

朝日年鑑　國民年鑑　報知年鑑　毎日年鑑　時事年鑑　御重寶　御聖寶　農家暦

大邱府元町 電話三〇 玉村書店

朝鮮語講義錄

一ヶ年卒業（會費月額七十錢、六ヶ月分三圓八十錢、一ヶ年分七圓）

（見本は一號を代用、七十錢）第四號出づ 一號再版出來

京城貴金町三丁目三〇 朝鮮語研究會 電話本局一〇七〇番 振替京城一二二四七番

日製食卓塩

發賣元 京城 富田商會

販賣所 京城 池尻商店　平壤 桑田商店　新義州 吉沼商店　元山 小山商店　清津 鈴岡商店

地方特約 釜山 あづまや　仁川 中村商店　木浦 ……　群山 赤岩本店

月遅れ新雜誌七割引

特價表ハガキで申込め 無代進呈す

東京市京橋區 至誠社

レチラップ

レチラップはレモン紅茶のシロップなんです ずいぶんおいしく ずいぶん重寶なんです

總代理店 京城府黄金町 祭原商店

杉村楚人冠先生立案 自由日記（大正十四年）

自由日記は在來日記の如き動きのとれぬ一定の欄を指定しや分けの廢止し各人が思ひ思ひの各種様式に自由に記入し得る自在なをよう仕組まれた最も進歩的な日記である。發賣以來僅かに四年なるにかゝはらず、年一年激増しつゝある。愛用せられて逐年激増し恐らく自己の日記の自由なる創造の滿足を限り無く感じてゐる。

甲種 日々の用事をその欄に從ひ、……記入が出來る
乙種 個人の長短自由に日々使用せらる……日附なしである

◆四六版 クロース製 美本用紙の精良と製本の堅牢とは日記界隨一。
定價 甲乙各一圓二十錢（郵稅八錢）
品切近し 至急お求めあれ

ポケット自由日記

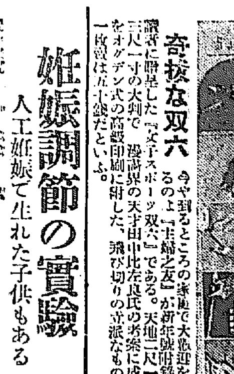
自由日記の自由を、携帯取り扱ひ的に徹底せしめた新式小型愛すべき新版！
◆ポケット自由日記 定價金八十五錢（送料四錢）
【全國書店にあり】

大好評

東京市本石町 至誠堂 振替東京一七四一 電話大手三三六

「主婦之友」新年號 これがホントの充實

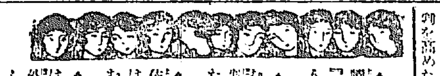
▲新年號の婦人雜誌も出揃ひました。その中で一きは群を抜いた出來榮は『主婦之友』であります。約五百頁の本文、約四十頁の口繪とグラフ・セクション、それに卅二頁の新版地方附錄、家計簿の附錄双六附錄に七十五錢とは、たゞ驚くばかりであります。これだけの充實した大雜誌が、特價に七十五錢とは、たゞ驚くばかりでありませう。
×
▲こんなに安く買ることのできるのも、愛讀者が驚くべき多數であるからであります。普通の雜誌だつたら、二圓以上のものであります。こんなに充實した新年號の『主婦之友』であればこそ、どこの雜誌店でも飛ぶが如く賣行きであります。
×
▲山のやうに積み上げられた新年號の『主婦之友』は、見るくうちに賣れて行きます。それは不思議なほどの大人氣であります。



驚嘆された表紙繪

和田三造畫伯が表紙繪を描く 新年號の「主婦之友」がそれだ

一般讀書界は無論藝術界の人々の間でも、非常な評判となつてゐるのは、和田三造畫伯の表紙繪である。非常な傑作であるからである。こゝに掲載した和田畫伯の表紙繪の如く、生きた美人のやうで、見れば見る程……の名作である。この表紙繪のために新年號の「主婦之友」は、非常な評判となつてゐる。……するところであるか、更にまた畫壇の評判を高めた理由は、その表紙繪が、……たとの評判である。因に二月號は藤島武二畫伯が描くさうだ。



識者から女學校教諭

▲未だ大好評を博してゐる新年號は到るところ……▲何れも屈指から選抜した人達▼

『主婦之友』新年號には、女學校の教諭となつたが、……

▽教論 となつた感心な婦人の身の上が、多くの讀者を感激させてゐるやうである。……

▽美人 であるために彼女は一層苦まねばならなかつた。……

▽苦學 の末に遂に目出度く……

▽讀者 ……

▽高校 の……

運命を開拓した婦人の力

四人の婦人の健氣な奮闘を物語る『主婦之友』の記事

▲『主婦之友』の新年號で發明を飾る大文字は『不運と闘ひながら新運命を開拓した婦人の美談』である。……本邦第一に紹介されたのが、女工から身を起して今では日本一の……となつてゐる小説……自の物語である。……

▲第二に發表されたのが相州蠶糸と三州吉田の二ヶ所に尼寺を結ぶ與田本尼の物語である。

【寫眞說明】右から女工出身の……、與田本尼、未亡人の女學校長加藤せむ子女史、鈴木合資會社長鈴木小松女史。

▲第三に發表された加藤せむ子女史は、金澤に於て女學校を經營しつゝある女丈夫である。……

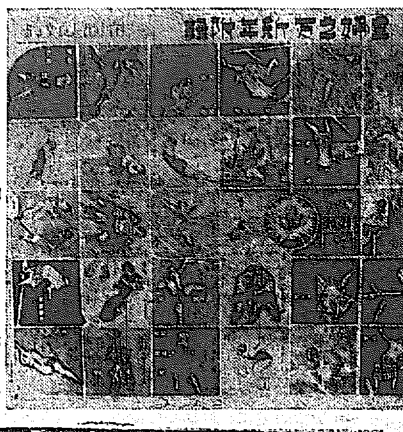
▲第四に發表されたのが彼の鈴木商店の女主人小松夫人の物語である。……

女流歌人六氏の新年の歌

『主婦之友』新年號には漫畫の頁が非常に澤山あつて、新年號らしいのんびりした餘裕に富んでゐる。……

姙娠調節の實驗 人工姙娠で生れた子供もある

……その調節に成功した婦人の經驗が發表されて非常な評判である。……



奇抜な双六

今や到るところの家庭で大歡迎をされてゐるのは『主婦之友』が新年號附錄として愛讀者に贈呈した『女子スポーツ双六』である。天地二尺一寸、左右三尺一寸の大判で、漫畫界の天才田中比左良氏の考案に成り、それをオグデン式の高級印刷に附した、飛び切りの立派なものである。

讀雜談誌

▲新年號の『主婦之友』を手にとつて、驚いたことは肥非の充實してゐることだ。或る人が『主婦之友』は充實しすぎるといつたが、同感だ。
×
▲『主婦之友』が充實しすぎるといふことは、他の雜誌が餘りにも充實してゐないといふ意味にもとれて、面白いと思つた。
×
▲これだけ充實した雜誌を僅七十五錢で買つて引き合ふかと、他人のことを心配してゐた人があつた。しかもそれは、或る他の出版關係者だつたから面白い。
×
▲『主婦之友』が安く賣れるといふのは、無論多くの讀者があるからであるが、もう一つの理由がある。それは他の雜誌社のやうに無駄のない經營法のためである。
×
▲無駄のない經營法、これは『主婦之友』式の經營法である。日本に初めての科學的經營法を實行してゐるといふのが『主婦之友』の強味だ。
×
▲『主婦之友』式經營法は新年號に最も發揮されてゐる。

（注意）『主婦之友』は全國到るところの書店で販賣してゐるが、若し賣切れの場合は東京市小石川區關口町の主婦之友社でおわけします。新年特別號は三大附錄つき金七十五錢、送料四錢です。尤も急いで申込まれば本社にも賣切れません。前金拂ひの豫約購讀法が最も便利で、半年分三圓卅錢、一年分六圓卅錢です。歳暮やクリスマスの贈り物としてこのごろ大流行です。

「主婦之友」の新年號を御覽になりましたか

議會開會詔書 並に開院式仰出さる

【東京電報】徳川貴族院議長並に粕谷衆議院議長は議會成立の手續を了すると共に政府及貴院に通牒し此の通牒を受けたる加藤首相は攝政殿下に議院成立の旨を奏上し茲に於て二十五日の官報號外を以て左の如き議會召集の詔書並に開院式を仰せ出されたる旨の告示を公布された

詔書

朕帝國憲法及議院法第五條ニ依リ十二月二十六日ヲ以テ帝國議會ノ開會ヲ命ス

御名御璽

攝政名

大正十三年十二月二十四日

各大臣副署

宮内省告示 本月二十六日帝國議會開院式を行はせらるる旨仰出さる

第五十帝國議會 政府委員任命

朝鮮は政務總監と財務局長

【東京電報】第五十帝國議會に於ける政府委員左の通り任命された

内閣書記官長 江木翼
内閣拓殖事務局長 濱田恒之助
法制局長官 塚本清治
朝鮮總督府
政務總監 下岡忠治
財務局長 草間秀雄
臺灣總督府
總務長官 後藤文夫
外務局長 阿部滂
關東廳內務局長 [illegible]直幹
關東廳事務官 西山左內
樺太廳長官 昌谷彰
南洋廳長官 横田郷助
政府委員仰付らる
外務政務次官 中村巍
外務參與官 永井柳太郎
外務省條約局長 山川端夫
外務書記官 山崎大郎
外務省所管事務政府委員仰付らる
內務政務次官 片岡直温
內務參與官 鈴木富士彌
內務省地方局長 潮惠之輔
內務書記官 赤木朝治
內務省所管事務政府委員仰付らる
大藏政務次官 早速整爾
大藏參與官 三木武吉
大藏省主計局長 河田烈
大藏書記官 川越丈雄
大藏省所管事務政府委員仰付らる
陸軍政務次官 關和知
陸軍參與官 川崎克
陸軍主計總監 三井清一郎
陸軍中將 畑英太郎
陸軍省所管事務政府委員仰付らる
海軍政務次官 秦豐助
海軍參與官 菅原傳
海軍主計中將 深水貞吉
海軍少將 小林躋造
海軍主計大佐 刑部齊
海軍省所管事務政府委員仰付らる
司法政務次官 熊谷直太
司法參與官 岩崎幸治郎
司法省所管事務政府委員仰付らる
文部政務次官 鈴置倉次郎
文部參與官 河上哲太
文部省普通學務局長 關屋龍吉
文部書記官 [illegible]田治輔
文部省所管事務政府委員仰付らる
農商務政務次官 三土忠造
農商務參與官 堀切善兵衛
農商務書記官 戸田保忠
農商務省所管事務政府委員仰付らる
遞信政務次官 古島一雄
遞信參與官 植原悅二郎
遞信省經理局長 長所文二
遞信省所管事務政府委員仰付らる
鐵道政務次官 [illegible]
鐵道參與官 古屋慶隆
鐵道省經理局長 八田嘉明
鐵道省工務局長 後藤佐彥
鐵道省經理局長 十河信二
鐵道省所管事務政府委員仰付らる

兩委員長銓衡

【東京電報】衆議院豫算委員長は憲政會町田忠治氏に決定し衆議院決算委員長は齋藤隆夫氏野村嘉六氏の内に決定するであらう

樞議(廿四日) 最終の審議

【東京電報】本年最終の樞密院本會議は二十四日午前十時半より宮中東溜の間に開會攝政宮殿下の親臨を仰ぎ濱尾議長以下出席し御諮詢案十五件を上程

一、朝鮮總督府官制中改正の件
一、同府中樞院官制中改正の件
一、臺灣總督府官制中改正の件
一、同府地方官々制中改正の件
一、同府法務官特別任用令中改正の件
一、關東廳官制中改正の件
一、文官懲戒令(關東廳事務總長を削る)中改正の件
一、樺太廳官制中改正の件
一、南洋廳官制中改正の件
一、朝鮮總督府事務官等の任用に關する件
一、奏任文官特別任用令(樺太關係)中改正の件
一、判任文官特別任用令中改正の件
一、日秘通商航海條約暫定取極めに關する件

一、樞府審査委員長より各新領土整理案に對する委員會にて原案を承認せる旨を報告し議事に入り滿場一致原案を承認決定し午前十一時四十分散會した

來るべき獨逸政戰

一月新議會の開會と同時にその幕が開く

【伯林發電】內閣問題の危機が明年の新議會開會の時まで持越となり危機の解決までマルクス內閣が現在の通り政務を行ふに決した事に就ては何の政黨も之を歡迎して居ない、政界消息通では現在の形勢は來年一月になつても何等變化を來す樣な事はあるまいと信じて居る、然し人民黨も將又中央黨も現在の强硬な態度を放棄するなど、は考へられないからである、此行詰りを脫出する唯一の方法としてはマルクス首相が黨派關係に顧慮せずに來年一月新內閣の組織を試み同時に明確な政綱を議會に提出して政府の政策に對する議會の態度明示を要求するにある、今回の總選擧は『右か左か』換言すれば『國粹主義か共和主義か』と云ふ標語の下に戰はれたのであるが選擧戰終れる今日、國民を代表する議會の新分野に紛然たる物質的利害關係が擡頭した、此物的利害關係こそ現下の危機を成して居る、即ち右[illegible]中央黨右派(主として[illegible])は[illegible]して居る[illegible]物に對する保護[illegible]して居るに反し[illegible]中央黨左派[illegible]て國民の利益に背馳するものであるとして猛烈に之れに反對して居る右翼後者の各派は勞働界商業界を代表して居るものであるからドーズ案採用の結果に因る所の負擔を皆人に荷はせんとす。は右黨であると之を觀じて居る、然れば新議會が開かれると同時に政黨の紛爭は[illegible]のであるから來年一月五日を以て開會する豫定の議會では首相の何人たるに拘らず定めし激烈な政戰が展開されることであらう

我が練習艦隊訪米

華頓盛で盛んな歡迎準備

【華盛頓電報】日本練習艦隊が近く米國を訪問するといふ報道は當地に於て非常に歡迎されてゐる米國當局は日本艦隊の訪問中には種々の方法で歡待に努める筈である[illegible]艦隊の乘組を訪問した際は[illegible]が旗艦ウエストヴァージニアに搭乘しメリーランド[illegible]いて之を途中まで迎へる筈である、又バルチモア訪問[illegible]巡河要塞司令官から歡迎の[illegible]に盛る筈である訪問に關し照會して來た米國國務省は日本政府から其練習艦隊の米國訪問は大に歡迎する所であると答へた又ウヰルバー氏は日本練習艦隊歡迎委員に對して自分が此の機會に於て米國官民を代表して親しく歡迎し得ることを大に欣幸とする旨を傳へよと命じた

法王廳聖徒 日本に駐剳

【巴里廿三日發電】伊國新聞プチ・ジュールナル紙は羅馬法王廳に日本大官を派け東京に法王使徒を駐剳せしむる爲め日本と羅馬法王廳の間に交涉中であると報道した

憲政會の對策協議

農村振興と教育費增額に就き

【東京電報】憲政會は二十三日午後六時より帝國ホテルに最高幹部會を開き農村振興に就き意見の交換をなし更に教育費國庫負擔增額に就き意見の交換をなした政友本黨は議會劈頭に右に關する決議案又は建議案を提げて挑戰する由に付き憲政會は三派と協調を保ち態度を決する處あれば一應諸般の意見を融和すべしとして藏相を迎へ十一時より右問題に就きての意見を聽取したが結局本年度は實行不能なる故來年度より實行の意思を示し要すれば其の後の對策に就き協議したが結局何等具體案を得ずして散會した

憲政議員總會

【東京電報】憲政會議員總會は二十四日午後二時より本部に開會加藤總裁を始め幹部閣僚出席議員百五十名參集の上總會座長[illegible]、總會議長は總裁の指名、院内總務は總裁の指名、院内幹事常任委員長は院内總務に一任に決し院內總務を代表し安達總務の挨拶に次ぎ院內幹事を發表した

新領土の官制

官制案廿五日發表

【東京電報】政府は二十四日樞府本會議の可決せる行政整理に依る各新領土官制改正其他の勅令案五十七件を決定し上奏御裁可を經た右勅令は二十五日官報號外を以て公布さるべく同時に人員の淘汰をも發表すると

改正項目

【東京電報】行政整理第二期施行勅令は二十五日官報號外にて發表さる其中主なるものは次の如くである

一、朝鮮官制中改正の件
一、朝鮮總督府官制中改正の件
一、中樞院官制中改正の件
一、遞信官署官制中改正の件
一、專賣局官制中改正の件
一、稅關官制中改正の件
一、營林廠官制中改正の件
一、林業試驗場官制中改正の件
一、地方官官制中改正の件
一、裁判所職員定員令中改正の件
一、監獄官制中改正の件
一、京城帝國大學官制中改正の件
一、朝鮮總督府勸業模範場官制中改正の件
一、醫院官制中改正の件
一、水產試驗場官制中改正の件
一、中央試驗所官制中改正の件
一、燃料選鑛研究所官制中改正の件
一、朝鮮總督府事務官の特別任用に關する件
一、朝鮮總督府臨時職員設置制中改正の件

關東官制中改正の件

一、遞信官署官制中改正の件
一、警務官制中改正の件
一、海務局官制中改正の件
一、監獄官制中改正の件
一、中學校官制中改正の件
一、高等女學校官制中改正の件
一、關東州裁判令中改正の件
一、裁判事務取扱令中改正の件

新聞紙法の改正案

【東京電報】憲政政務調査會總會は二十四日午後一時より本部に開會、新聞紙法中改正法律案[illegible]

中正派常任委員

【東京電報】中正俱樂部常任委員は左の如し
▲豫算委員 本田親成、杉山[illegible]三郎、秋田貫之助、杉宮[illegible]
▲決算委員 齋藤準、山口左一、齋藤隆夫、堀田義次郎
▲請願委員 小泉光雄、浦山助太郎、山本愼平、坂本幸太郎
▲懲罰委員 畔田日、平井光三郎

憲政會新役員

【東京電報】新に決定した憲政會役員は次の如くである
總務代議士會長大津淳一郎、副會長內ヶ崎作三郎、高橋元四郎、院內總務安達謙藏、同頼母木桂吉、同小山松壽、同横山金太郎、同高田耘平、同[illegible]文太郎、同森田茂、同小池二郎

革新役員決定

【東京電報】革新俱樂部は廿四日午前十一時より院內控室に於て代議士會を開會左記役員を選定した
▲院內世話役兼事務係 濱田國松、山本芳治、▲交涉係 秋田清、小橋[illegible]、齋藤[illegible]三郎
▲委員係 西村丹治郎、[illegible]太郎、土屋[illegible]
▲代議士會長 大內暢三
▲副會長 井上利八
▲常任委員(豫算) 大口喜六、清瀨一郎、砂田重政、高草美代藏
▲委員係 山口恒太郎、中島守利
▲決算委員 湯淺凡平、土井權大
▲請願委員 松本君平、高島兵吉
▲懲罰委員 板野友造、星島二郎
▲建議委員 [illegible]、林田龜太郎
▲選挙係 佐々木長治、濱田[illegible]
▲庶務及交涉係 山口喜一、志賀和多利、鈴木[illegible]、田淵七六、古津[illegible]、大竹貫治

公正會の總會

【東京電報】貴族院公正會は二十四日貴族院院內控室に總會を開き月番幹事より二條、野田、大瀨、北島、大[illegible]の各男爵を院內理事に指名した

交友俱樂部總會

【東京電報】貴族院交友俱樂部は二十四日總會を開き常任委員を銓衡一任に決し散會した

同成會の總會

【東京電報】貴族院同成會は役員會後幹部會を開き常任委員の改選及交涉委員の改選を行ひ左の如く決定した
▲幹事 鍋島桂次郎、齋藤[illegible]八、西川[illegible]郎

茶話會の總會

【東京電報】貴族院茶話會は同院控室に總會を開き常任委員選擧及び幹事交涉委員の改選を行ひ左の如く決定した
▲幹事 大島健一、[illegible]納治五郎、木內重四郎、安達謙之、岡田文治、勝田銀次郎
▲交涉委員 實吉安純子、三宅秀、西久保弘道、土田萬助
▲交涉委員 津田慶則、荒川義太郎、石塚英藏、藤田四郎、倉知鐵吉、矢口長右衛門

政友有志代議士會

【東京電報】政友會は二十四日幹部會後院內控室にて有志代議士會を開き義務教育費問題に付き協議をなし建議案提出、反對議員等あり容易に決せず幹部の出席を求め其意見を聽取したるも決せず委員氏名を擧げて幹部との交涉に付議することとし散會

矢野氏政友會入黨

【東京電報】高知縣選出代議士矢野[illegible]一氏は二十四日政友會に入黨したこれにて百七名となつた

東京無電放送開始期

【東京電報】東京無電放送局は本日の理事會にて米國より機械到着する迄東京市の機械を借受け三月一日より臨時放送を開始するに決し技術者を招聘するに就ては北米政府へ認可申請の手續きを爲した

義務教育費增額問題

政友の態度硬化

【東京電報】義務教育費增額問題に關する政友會の態度は十四年度に一千萬圓の內外の增額實現を期して止まぬものあり依つて今後幹部が議會の決定をするに當り政府の十五年度より實現せしめんとの說に容易に同意するまじく現に幹部中には十五年度に可能ならば一年繰上ぐるは何等ならぬとするものもあり政友の本問題に對する態度は硬化すると見られる

勉强率は漸次廢止したい

【東京電報】鮮銀勉强率に付ては朝鮮銀行在京總裁は當局に[illegible]あるが銀行其他を通じて支店を經營する事は當然と思ふ支店へは三月中を以て勉强率を廢止したい[illegible]

鮮銀の限外再擴張

鮮銀の限外擴張は既に本年の四月以降に總額三千萬圓の限外發行高一億三千萬圓に達し更に限外發行額も殆ど最高限度の三千萬圓に達して居る此際更に臨時國會を[illegible]ら限外再擴張を申請せねばならぬ運命にあり目下考慮中であると

朝鮮銃砲火藥總會

朝鮮銃砲火藥會社第七回定時株主總會は既報の如く二十四日午後一時より南大門通り本社に於て開催今期決算案を可決し配當は前例の通り年一割二分と決定、取締役吉川秀次郎、監査役渡邊定一郎の兩氏任期滿了に付き記念品の贈呈の件等を諮り午後二時半散會したが新任取締役[illegible]は當分缺員のまゝ此れを行はざる事となつた

明日からまた山へ……

議會召集日の愕堂さん

氣が無ささうな態度

【東京電報】愕堂尾崎行雄氏は二十四日登院して會議の抽籤をやつてゐる所へやつてきた一人さびしさうにポツンとして居た『お久しう』と握手を求める『私こそ』と握手を交すと『愕堂は久し振に議場の中には流石に懷舊の情が湧の樣に浮く顏から眺めて居た古島一念『君は氣がなさそうに「僕は明日から又山へ行きますよ」と話す今度の議會はずつと御休みでしやうね』と聞くと『議會は何時でも政務次官と話して居るが僕の山の生活に比べて凡そ私の政治に對する興味はさほどではない、中には木武吉君は一人の財政部を擔當して居るものもある是非でもない』と答へて行つた

中央物產の大改革

決算案は近く檢査役が調査 總會で重役を改選

朝鮮中央物產會社の總會は昨年來一回も開催せず今日に及び各株主は其の成行を危ぶみ營業の總會は數回延期の爲め株主は其の都度不滿を抱いて居た中央物產總會は遂に二十四日午後二時より公會堂に開催した

出席株主は(委任狀共)一千二百五名、一萬八千六百七十九株にて

出席者石井豐氏議長席に就き[illegible]取締役會を開催し前期決算案報告の件を附議し[illegible]檢査役の選定等を協議の上取締役以下の改選に付き[illegible]の結果左の如く決定した

取締役 松崎[illegible]次郎 一〇、九二〇個
同 石井秦一 一〇、九二二個
同 成田明信 九、二二二個
同 藤尾直勝 九、二〇三個
同 和氣孫吉 七、〇四八個
同 荒木永樂 八、七三八個
監查役 大村平藏
同 和氣孫吉(新)
同 大村[illegible]太郎(新)
同 淺野太三郎(再)
同 石井[illegible]一(新)
同 金永夏(再)
同 金永斗(再)
同 成明信(新)

國家の憂患 (十三)

守屋榮夫

貿易の改善

[illegible]
何故に紙幣であるか、第一に輸出の方から申しますれば、良品を安く造ることが前提である。良品を安く造るといふ結果を生ずるためには、先づ金利を安くすることが必要である。次に材料が安くならなければならない。第三に勞働の安いことが必要である。金利と物價と勞銀が安くならなければ良品を安く造ることが出來ないのである。然らば我國の金利はどうかと申しますると、世界の中では高い方である。銀行からの融通でも年一割の利子を拂はねばならぬし、民間金融に於ては二割乃至三割の利子を拂はねばならぬといふことになつて居る。こういふ高い金利を拂つて三分以上は四分の低利

以上の如く

[illegible]

會社の內容

[illegible]

安藤京鐵局長招宴

安藤京鐵局長は二十四日午後七時市內各新聞關係者五十餘名を招待して忘年會を催した、安藤局長よりの挨拶に次いで泥谷京日副社長の答辭あつて後主客十二分の歡を盡して散會したのは十時頃であつた

辭令 (東京電報)

總督府視學官 兼京城法學專門學校教授 高橋亨
任京城法學專門學校教授 總督府視學官 深澤新一郎
總督府技師 水原高等農林學校教授 梅谷與七郎
總督府道技師
免官 總督府事務官
依願免本官 (以上廿四日附)

京日案內

公債 債券時價高に付當地方特に前場限り御報次第參上 佐野寅次 京城黃金町三丁目 電話本局六七六番

恩給 一般に確實 年金扶助料公債 竹下金助

恩給 年金扶助料 利子格安 京城明治町 武田商會

恩給 立替即時取引 江州屋本店

恩給 年金低利 京城竹添町

古本 高價買入 至誠堂書店

古本 高價買入 文光堂書店

古本 高價買入

ほねつぎ

買入

招聘 代診一名

貸家

貸間

下宿

銃修

小鳥

毛皮

質屋

新疊

甘栗

重詰

端書

明治天皇御尊影 活動寫眞謹寫

▲本フキルムは一般興行として上映を禁止す但し軍隊在郷軍人學校生徒學生其他之に準ずる者の爲めに上映する場合は此限にあらず。

公開禁止

主なる寫眞 明治天皇參謀本部より御親閱 乃木將軍夫妻 明治神宮

主催 皇道振興會
後援 時實京畿道知事閣下
會場 京城公會堂
日時 大正十四年一月
拜觀
申込所 皇道振興會

クスリは山岸 卸と小賣
調劑及一般ノ御用ハ 藥局へ 電話本局二〇四番
醫家、藥業家及地方ノ御方ハ 卸部地方部へ電話本局三七二番 三六五番
振替口座京城二〇三番
京城本町一丁目
藥種貿易商 山岸天佑堂

驚クベキ特效藥 酸素丸
腎臟病、血の道、月經不調、糖尿病、卵巢の病、子宮病、ヒステリー、心臟病、神經衰弱、丸の病、慢性膿病、慢性消渴、尿道狹窄、月經時の疼痛、下腹部の硬塊、常習的頭痛、肩の凝り、眩暈又は便秘、產後の諸病、衰弱、腰痛、淫委、不姙症、胃又は腸の病
酸素丸本舖 南滿洲本溪湖 中西亮

……の……は……ならぬが高度の大氣過度は……の……飛行士一の要がある、……行機で行ふことになり、その……氏零下十一度乃至十八度で飛行士一の要があり……は二十二日午後七時一燈を點いて……から布團を被せて……つて……かし足許に火の……の熱い……

鮮人の……

……の不逞鮮人は紙幣偽造を企て既に……鮮安東縣へ偽造紙幣を密送した事……

クリスマス

若草町日本基督教會では二十四……

クリスマス祝會を開催する

交親會の申合

……實行を期するに意見一致し左の申合せをなし世話人を擧げ政府及び……

年來の主張なり……政友……院内幹事分擔……【東京電報】二十三日夜中央亭に……當の措置を探るに決した

日本は！◇

徹頭徹尾 美術の國

世界に誇るべき東洋畫

ハーバー博士語る

二十四日夜入城したハーバー博士

獨逸伯林大學教授フリッツ、ハーバー博士は既報の如く二十四日午後七時京城驛着列車で入城朝鮮ホテルに投宿、二十五日は總督官邸並に京城帝大等を訪問見學を行ふ筈である博士は同行した理學博士田丸節郎氏を通じて往訪の記者に語る

『日本と言ふ所は徹頭徹尾美術の國である、明治神宮に參拜した時其建物の莊嚴、神苑の神々しさに感激し、而も竹坊氏の庭園を見て日本人なるものが眞に世界に類例のないものであることを感ずる。藝術家の腦裡に印せられた何物かは寸餘のブラシで以て畫となり、手となり、衣服の意匠となり、西洋畫の總て寫實を基礎として寫實に似て非如たる藝術味に缺ぐる遙か東洋畫に及ばない。釜山上陸後列車の窓から朝鮮の田舍の建築を見た、一概してその細かいのに驚いた、然し寒い國の常として概ね家屋が狹小である、北與に於ける支那の建築は總て左樣である、日本に文化を傳へた朝鮮には定めし見るべきものが少くないこと、思ふ明日よくこれ等のものを觀察する心算である』

献上品が官憲の手に移る

いかゞはしい古地圖

近年いかゞはしい献上品を宮内省及東宮職を經て捏き塗りに獻納し盛んに利害關係に利用する不逞漢が輩出して來た爲め、宮内當局では昨今嚴重な態度で受付けて居るが、高知縣大阪毅王志士嘉揚會長たる永井駿郎氏から此程民間から發見されたといふ『宮城精細圖』を獻上すべく之に赤い水引をかけて献上すべく勵んで上京し、宮内省に提出中であつたが『かゝる品物は當方で取扱はれない』との理由で宮内省から永井氏に返還され、同時に該宮城精圖が何故か警視廳の手に依つて處分されんとして居るが、その裏面には奇怪なる魂膽が潜んでゐるらしい、右に付宮内省大臣官房の杉田秘書課長は『あの精細圖の問題は別に大した理由はないよ、まさか古い地圖を陛下の御手許へ獻納する譯にも行かぬから、戻したに過ぎないのだ』と逃げたが、献上品が官憲の手に移ると云ふことは、之が最初である

高知縣の疑獄

高知縣須崎町の未決疑獄事件に關し高知縣高等課刑事が來神し兵庫縣刑事課の應援を得て各方面に活動中の處二十四日朝神戸市磯野町藤田資郎外二名を一味として逮捕し令狀執行何れも同日神戸出帆の天洋丸で高知へ護送された（神戸電報）

集配人の變死

高須浦郵便集配人要澤昇（二九）は十七日漢川郵便局の集配を了し

機關車に勞働者が

鈴なりて輸送される

支那動亂の奉京鐵道

朝鮮ホテル國支配人河原木宗隆氏は去る十日出發滿洲支那各地のホテル視察のため出張中であつたが、二十四日歸城した、同氏の談はホテル其者の視察の外一般的と可なり耳新しい狀況が知られる

『奉天大連の視察を終つて奉天に再び歸つて京奉線で北京に向ふ決心であつたが支那動亂後の奉天北京間の鐵道は聞きしに勝る混雜を極めて各列車は軍隊の輸送で一杯であつて兵隊は各室を占領し内部より鍵を下ろして乘客を入れない三等車の方も丁度東京の震災時の鐵道狀態に似て窓内處か窓外に溢れ機關車の周圍は勞働者が鈴なりの樣になつてどの汽車も出發して居る此酷寒に私共であつたら十分も耐へられないと思はれるも仕方なく輸送して居る丁度私と外に天津のトーマスクックの人が是非北京に行かなければならぬので奉天の各方面で運動したが結局座席がなく仕方がないので列車の出發間際に其入を窓口から身體を押し込み漸く一人だけ出發せしめました。私は到底北京まで行けるかどうか懸念したので北京行きを斷念し北滿方面に向け長春哈爾濱と視察して來ましたハルビンは今回の動亂に受けた影響は滿洲のどの都市よりも輕微であるのは土地の遠いのと、市民の要求の多いである關係もありませう、而し以前朝鮮銀行券流通時代に比し、目下銀相場の好調子に依つて、大洋一枚の價値が一圓四十錢で換算されて日本の邦貨一圓は下落して來て居り、物價の如きも近時非常に高くなつて來て居る、從來安かつた毛皮類も決して安くない。カバン類も現在では京城高木鞄店の製品が販賣せられて居る有樣で尙依然として安いのは洋服類と化粧品類である、洋服類は京城某一流商店で四十五圓の品が運賃と全く同一のものが十七圓で買へ三十圓も出せば上等のオーバーが得られる。動亂の打撃が少い爲めでもあるまいが哈爾濱の夜は依然として榮えて居る。露鐵即東支鐵道の關係や滿鐵ウスリー線の交渉の如きは互に緊張を感じて探りつゝある中で可なり緊張して居る樣である滿洲に對する露國の態度は北滿一帶に戰後とも思へない活氣を呈して居るが或は戰勝後ほとぼりが目下高潮して居るかの感がある』云々

赤行嚢拔取り

犯人逮捕

咸鏡南道高浦浦河鮮間の氷上通行中足元の氷破れ水中に墜し消防組其他の救助も効なく遂に行方不明となり翌日現場より數間下流にて死體を引上げたが同人は模範青年であつたと（咸興電話）

大阪中央郵便局から遞送すべき赤行嚢の現金二千圓が紛失した事件につき國島分署で犯人捜索中の處國島郵便局に昨年六月から雇はれて居る遞送夫朝鮮金剛雨漢新安推事朝鮮平北彰次（二七）の所爲である事指紋鑑識により判明し二十三日逮捕され包み切れず遂に自白した（大阪電報）

傳書鳩を愛せよ

之が保護は愛國的行爲

軍用鳩第二十師團分遣所 平井中尉談

鳩を昔に八幡さんの御使だ平和の女神の御使だとして愛する時代は既に過ぎて今や軍事上は勿論實業上の通信に必要缺くことの出來ない時となりました。歐洲戰役に於ける此の空中小傳令の活動により救助せられた軍艦や要塞は枚擧にいとまありません又昨年關東大震災に於いて通信の最も必要なる時に方り無線有線の電話電信の活用出來ない時獨り此の愛すべき鳩は重要なる通信任務を完全に遂行し當局より感謝の際を浴せられました爾來此の鳩の實用は益々盛んになり民間の鳩熱もすばらしいもので之れを商業其他諸用通信に使用することが多くなりました我朝鮮も漸く時鳩熱が高潮し近き將來に此の鳩の價値が分つて全鮮の空に此の愛らしい空中の小傳令使が翔け廻る事は疑ひを入れないのであります當局者も此重要なる通信機關を完備する爲め優秀なる種鳩を世界に求め非常に苦心して居ります先般も軍用鳩調查委員の長谷少佐は態々佛國西班牙に出張し入手した樣な次第で鳩肉とすれば殆ど價もない鳩も莫大な經費と苦心とを拂はれて居ることを御承知願はなければなりません

狩獵期と鳩の保護

茲に困つた事は狩獵期中に散彈のため斯樣に莫大な經費と苦心の結晶を一發の下に仕留める方が少くない佛蘭西などは軍用鳩の保護並に飼育は愛國的行爲であると申して居ります外國に比し未だ幼稚な我國では何一つ研究充分保護して戴きたい又鳩が演習其他訓練の時途に迷ひ人家に迷ふた時は人家でも小屋でもかまはずに飛び込みます時は當分遣所又は附近の警察へでも屆けて戴きたい殺し又は之を捕へて大切に飼育して居ても處罰されます

狩獵家諸君へ

一、獲物を發見せられたなれば銃を向ける時先づ傳書鳩でないかと是非一度見極めてから引金を引いて戴きたい

二、傳書鳩は野生の鳩より大きく羽毛が美しく光澤があります又脚が何となく鈍重で鳥體も少しく大きく大凡は足輪を嵌めて飛ぶ速力が早く稍々高く飛びます少しく御注意下さると直ぐ分ります

三、鳩の大敵は鷹其他の猛禽類で鮮は時に多くて困つて居ります諸君が之を一人で一羽を射殺して下さつてもどの位有難いか知れません

四、傳書鳩は野に居つても山に居つても純然たる禁鳥で本年農商務省内七三五三號で特に注意を與へて居ります

一般人の御注意を願ひます

一、傳書鳩には必ず足輪を嵌めて居ります足輪のない鳩は傳書鳩ではありません足輪は孵化後七日乃至九日目位でないと嵌めることが出來ません成長したものは切つた足輪を除くより方法はなし

二、軍用鳩系の鳩所持の御方は其系統を明にして下さい即も何時何處で何羽を手に入れ何年には何羽繁殖したと云ふ樣に明瞭にして戴きたい

三、出所不明の鳩を御所持の方は當分遣所へ屆けて戴けば此際當所より證明書を差上げる筈充分御世話申し上げます

四、足輪其他鳩の用具等を御相談下さいましたら充分御便宜を與へます

各宮殿下 スキー場へ

山階宮藤麿王同萩麿王北白川宮永久王朝香宮孚彦王同正彦王竹田宮恒徳王には信越國境妙高山麓でスキーを練習の爲め二十四日午後十時十分上野驛發赤倉へ久邇宮邦英王は一兩日遲れて御出發の筈（東京電報）

華やかな降誕祭

今夜朝鮮ホテルでは恒例によつて今二十五日晩はクリスマス晩餐會が催すのであるが今度の趣向は大食堂正面には舞臺を設けて動物山野を奉天の聖誕にイルミネーションと投光をもつて華やかに彩り食堂に通ずる廊下には眩ゆいばかりに美しい萬國旗を遶りその他各室とも綺麗な裝飾が施してある。本日は定食四圓を以て一般の希望を容れるさうで既に多數の申し込みがある當夜は餘興で次の餘興が催されるので例によつてクリスマスの一夜が過ごされるであらう

金波銀波（レーハル作）數入娘（和曲舞踊）狩獵の歌（チャイコウスキ作）歌劇蝶々夫人（プチニ作）元祿花見踊（和曲舞踊）西班牙舞踊曲（モスコウスキー作）老松（和曲舞踊）梅は咲いたか（澤田柳吉作）氷滑（ワルドトイヘル作）

京城府から配付した納稅曆

大正十四年 一月

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

特約漫畫 マツクダグフス泥棒探險の巻（1）

歳晩社會の相 （20）

浮草の身と 金と戀と

京城驛で掏摸に罹つた ある老人の身の上話

◇日は暮る、歳の瀬迫る、歳晩の京城の大路には樣々な悲慘な世相が描き出されてゐる、いま記者のノートにある血と涙で綴られた一つの挿話を紹介してこの項を綴る

A＝掏摸

◇年々不景氣になつて來ると地道に働いてゐたんでは追つ付かない、働きたい、仕事をしたいと叫びながら仕事がない、此處に罪の芽が生える、

◇數日前京城市場で檢擧された金某と言ふ若い素人な掏摸があつた、犯罪の動機―それは彼の愛しい妻と長く患つてゐるその子の藥餌のために敢て良心を痲痺させ面を擲んでこの邪道に陷ちたのであつた」

B＝被害者

金某と言ふ若い掏摸に彼が余財產である處の七十餘圓を掏られた爲めに小さい子供を抱てこの寒空に寄るに所なく人の……なる惠みに依つて一泊五錢の和光教團の勞働宿泊所に不遇の世を喞つ老鮮人がある平壤生れの李鍾瑞と言ふ六十四歳の老人である

◇李老人は元平壤監察府の小役人で相當の家作もあつたが若い後添ひの妻は老後、再び子供を設けるべき資産である土地を彼が知らぬ間に妻はその情夫に媚てられて十數年前、彼が唯一の心頼みであつた田畑を抵當に四百圓の金に替へると何時となく出奔してしまつたのである、

◇一時は心も激えくり返るやうな不貞な二人を八つ裂きにせんではやまないまでに心逸つたが年齡り星移るにつれて、少しく文字ありし隱遁にはぐゝまれて來た彼は今は却て不心得な妻の行く末さへも案じるやうに心弱つて來た。

C＝不貞な妻

◇一方情夫に媚てられた不貞の妻金姓女はお金のあるうちこそ情夫と遊山の娛に耽つたもの、情夫と言ふのは放蕩遊興の惡ど踊と賭博の常習者で金がつきると共に金姓女につらく當り出し遂には金姓女は梅毒の病をひさぐ女に賣られ血の出るやうな金を貢いで醜く情夫の機嫌を取り結んでゐたが、遂に恐ろしい病毒に犯され、竹添町の赤十字診療所に通ふことになつた

◇情夫は金姓女がいよ〳〵厄介ものになつて來ると、彼女が入院中に家財を賣飛ばして行方知れずなつた、

◇金姓女はひたすらにおそましかりし我と我の過ぎ越せし從來を考へてひし〳〵と悔恨の念に堪へず、あの平壤の田舍に棄てた前夫の許に身の不運を嘆ち、罪なる罪を詫びてやつた、

D＝掏られた金

◇李老人は初めの程は不貞な妻の迎るべき當然な道だと思つて放つて置いた、金姓女は返事がないにつけても我身を恨み嘆ち詫び、幾度か長い手紙を書き送つた、

◇金姓女が出奔した當時嬰兒であつた金女の家に遺した兒が既に普通學校に通ふやうになつた、不圖郎の父に宛た手紙を見た、おぼろながら此間の消息を察した子供は未だ相見ぬ母を夜毎に戀しがつた

◇『父ちゃん、母ちゃんとこへ行かう！』幾度かいゆる子供の請に幾ぞ腰留めに再び相見じと誓つた李老人の意氣地も折れた『ちや京城へ連れて行つてやらう』と老人が言つた時、其郎ら子供の喜びはこの上なかつた

◇二人が京城驛へついて三十分經たぬ間に李老人が僅の家財を賣り拂つた旅費は掏られてしまつた

E＝貧と病苦

◇相談所の人のめぐみで僅に一夜の温かき宿りを求め得た李老人は子供に促されて邪たい足を竹添町の病院に運んだ、『濟みませんでした！』と我と我が身を恨み泣く中年の女の顏には生色はなかつた

◇今は一錢の貯へすらもない李老人の面に『この押し迫る歳末を何うするか？』と言ふ深い暗い影がある、たゞ一人その間に生れた子供のみが未だ知らぬ母親に逢ひ得た歡びに喜び躍ぐ、傍に見るものをして暗涙を催さしめた（完）

弟を斬つて 兄は割腹す

酒の上から此の騷ぎ

平壤府幸町金基俊（三〇）弟金炳喜（二〇）は日頃人の見る目も羨ましい程仲の好い兄弟であつたが二十三日夜二人は附近の居酒屋で飲酒泥醉し弟は一足さきに家に歸り醉睡してゐたが弟思ひの兄基俊は弟と二人でたべんものと杯盤二杯を注文して歸宅すると弟は睡れ後不覺に寢入つてゐるので揺り起したが炳喜はもう舊妻なんか食ないと兄の親切を無にしたので基俊は酒の調子で弟を罵り付け弟の炳喜も負けず格鬪を演じ兄はナイフで弟に切り付け數ケ所に淺い傷を負はした、ところが其の瞬間兄の基俊は我に返つて弟に謝りナイフを持つた儘表に飛び出したので弟の炳喜も蹤いて外に出て見ると兄の基俊は腹一文字に搔き切つて苦悶してゐたので直に慈惠病院に擔ぎ込み手當を施したが生命危篤である（平壤特電）

氷上選手權大會

朝鮮體育協會主催第二回氷上選手權大會は漢江の結氷をまつて擧行の筈であるが目下の模樣では一月中旬頃になるだらうと

高山代議士 當選無効

判決言渡さる

鹿兒島縣第五區選出衆議院議員選擧は十二票の差を以て政友會高山長幸氏が當選したが落選した政友會久保田文三氏より高橋選擧長を對手取り當選無效訴訟を提起したが其公判は二十四日鹿兒島控訴院にて……の選擧訴訟の判決があつた從つて五區（安藤派）の選擧はやり直しとなるが高山代議士は上告を爲す筈（鹿島電報）

上餅米謝恩廉賣

在來の品とは比べものにならぬ安く手に入りました品質の一番優れた餅米が御提供致します但し壹百石限りですから品切れの節はお早く御注文ください

一斗ニ付金四圓八十錢（配達付）

京城日報社代理部

電話光化門 一四〇〇番 一四〇〇五番

京龍館復活

龍山鯛兵町の活動常設館京龍館は久しく休館して居たが今回烏童二氏が引き受けて經營に當ることゝなり先般來館の修繕に取掛つて居たが此程完成したので愈々明二十六日から花々しく蓋を開けることゝなつた而して映畫は帝キネと特約して封切館として上映するさうである。

公金横領の 面書記

旅館に雇はれ中を逮捕さる

【開島二十四日發電】咸海道安岳面書記を務め中公金二千二百餘圓を横領開島に高飛びした安岳生れの李根英（三二）は其後開北第四區富林旅館に旅館帳場として金廣九と變名し姿を變へてゐたが平安北道警察の手に捕はれ廿四日朝黃海道に向け護送された、彼は在留中も相當遊里の巷に出入してゐた

詐欺横領

官吏風の男 本町署で取調べ

本町署司法係の山内刑事は二十四日午前十一時頃三十歳前後の官吏風の男一名を刑事室に於て密かに取調べて居たが入聞するに右は某官廳の官吏某が千數百圓の詐欺横領罪で告訴されて取調べを受くるに至つたものであるその内容は秘密に附されて居る

漁船沈沒

三名行方不明

二十四日午前四時半咸北明川郡水城津三浬半の地點に於て城津を發し淸津へ向け航行中の近海郵船城丸は明川郡浦漁夫村井繁（三一）外四名乘組の漁船と衝突し漁船は忽ち顚覆し乘組の四名及び機關長（三〇）の二名は辛うじて船に取りすがり助けられたが他の三名は行方不明となつた、二名を助けて一時間すぎ淸津に入港し警察へ屆出た（淸津特電）

藝妓久二 氣絕す

本町で自轉車と衝突して

二十四日午後九時四十分頃旭町藝妓置屋ベニ屋の藝妓久二が人力車にて旭町の京喜久より自宅へ歸途本町一丁目達屋前にて自轉車と衝突し久二は人力車より顚落して氣絕したる騷ぎに往來行く人の山を築き一時は交通杜絕するの混雜を呈した

綿は 吉

防寒のお準備は出來ましたか

吉の綿は品質優良と價格低廉で定評があります是非皆さんの御愛用を待ちます

各地有名なる綿店呉服店に販賣せり

大阪 吉 製造元

銘酒 澤之鶴

鹿の紅葉は戀ではないが惚れて重ねた澤之鶴

仁川本町 江野商店

溫い足に穿き給へ

大統印 の……ゴム長靴を

メリヤス裏エナメル塗

それは君！……強いゴム質の體裁良い美しいゴム長靴だよ！

全國到る所で賣つて居ります

若し販賣店なき地方は直接前金にて小賣部宛て御注文願へば壹足でもスグ御送り致します

特價

六文半、七文、七文半 金貳圓七拾錢 送料金參拾錢

八文、八文半、九文、九文半 金參圓八拾錢

十文、十文半、十一文、十一文半 金五圓參拾錢 送料金四拾錢

營業品目 ゴム引防水衣 前掛、醫療用品 ゴム手袋、其他 ゴム製品一切

發賣元 大阪市北區紅梅町百拾壹番地 合資會社 亀井商店通信販賣卸部 電話北濱三〇〇八 三〇〇九番 振替大阪 二八一二七五

◎弊店は現金主義にて各種ゴム製品を廉價に通信にて卸賣いたして居ります

雲を破る (30)

山田松琴 作　清水三重三 畫

夢を想ふ（三）

その日、日が暮れてから暫時すると、お藏が二階へ上つて來た。

「喜久ちやん。體はどうだね？」團扇を片手に坐りながら云つた。

常に無い優しい態度を喜久野は不思議に感つた。

「ハイ、まだ熱が除れない樣ですか、どうも……」と下から姉の顏を覗ふやうに視た。

「困るねえ。疾く快くならないとね……そして、御飯はどうだね？」

「何だか美味く食られないのかね？」

「え、昨夜から……と云ふ氣にもなりません」

「でも、何か食べないと身體が弱つてしまふだろ……晩には何か食べて見たの？」

「お杉がお粥を持つて來てくれましたけど、何だかどうも……」

「無理からでも食べないと起きられませんよ。何か食たいと思ふものがあつたら、お杉に吩咐て買ひにお遣んなさい」

聽いた喜久野は嬉しかつた。仍然血を別けた姉だと思つた。怨みに思ふのは勿體無いとも考へた。

「格別欲しいと思ふ物もありません。それに、何を食いても、些とも味がありませんのですから」

「常は兎も角、病氣の時など遠慮は要りませんよ。家の人が居る時には何だけれどもね」

「え、」と云つた限り喜久野は眼を瞑つた。嬉しさに眼の中が熱くなつたからである。

お藏はその容子を暫と見て居たが、そして、暫時間を措いてから、

「私は常でも、お前に憎らしい口を利くのは嫌なんだけど、家の夫の居る前ではね、仍然あゝしてお前に辛く當つて置かないと、あの夫に對して義理が惡くてね」と、聲を低めて云つた。

喜久野は濟まないと感つた。自分が斯うして病氣して居る爲に、姉が、その良人に對して、然うした氣兼や心遣ひをして居るのかと思ふと、今まで、姉に對して、怨み心を持つたのが、勿體ないやうに感へて來た。

「姉樣に心配をかけて、何とも申し譯がありません」と、心から詫ずには居られなかつた。

「いや、心配と云ふ程でも無いんだがね……それでも、お前が斯うして病氣になつて晝と寢てばかし居られると、私が何だか氣を遣つて居るのだよ。家の夫がどうか思ひはしないかと、私はあの夫の顏色でも見るやうになるんだよ。お前が、私の實の妹でなく、家の夫の妹だつたら、そりやもう私はそんな氣遣ひなんかしないんだけど、お前は私の妹なんだから、いくら夫婦間でも何ね、厄介者だと思はれるのが辛いものだから」云つてあとで大きな太息をした。

「何うも實に濟みません。私も、どうにか我慢が能ましたら、無理からでも起きて居たいんですけど」喜久野は幸さうに云つた。

「いゝえね、何も病氣なのを無理に起きて居ろとは云はないんだけど、幾らか無理をしてゞも、どうにか起きるだけ起きて居られるなら、と思つてね」

結局は矢張り喜久野に無理からでも起きて働けと云ふのであつた。先刻からの親切らしい言葉は皆、裏の方から意地惡く攻めてかゝる爲めの、表からの虚飾であつたのだ。それを氣づかずに一時喜んだ自分の智慧の足りないのを喜久野は口惜しく思つた。

「姉樣、私、明日からどんなに苦しくても起きて働きますから……」と、涙聲で云つた。

「何もお前、無理をしてまで起きなくても好いんだよ。私はたゞ、起きられるんなら起きて欲しいと云つたゞけですよ……働けないのを無理に起きて、あとでまた惡く寢てでもなられると、それこそ私が困つてしまひますからね」

「でも、兄樣に濟まないと思ひますから、無理からでも起きる事に致します」意地からでも斯う云はなければならなかつた。

「然う？。まあ無理からでも起きられるなら起きて貰つたら、私がどんなに嬉しいか知れないんだからね、では、明日からまあ然うしておくれ。お前もその方が氣が樂だし好いだらうから」お藏は意地の惡い薄笑ひを泛べて階下へ行つた。

その跫音が段梯の下へ消えると、喜久野は堪えて居た涙が一時に咽喉へこみ上げた。

「……寧そ死んだ方が好い……」啜り泣きと一緒に云つた。

俳句　内藤鳴雪選

○篝火のちよろ／＼萩にうつりけり　三春川　愚惜
○露の萩日は尚々と昇りけり　釜二浦　茂舟
○空き家の萩の中より小萩かな　朱安　初女
○入來ればほろ／＼散りぬ萩の花　鎭海　文女
○琵琶抱いて人は來るなり萩の門　龍仁　桂窓
○振袖を濡らして折るや露の萩　京城　蘭堂
○重さらに白露置きし小萩かな　大邱　一夢
○山賤や丈高々と萩の花　京城　鐵翠
○白萩の下や動かぬ蟇一つ　同　山晴
○河越して消え行く客の野萩かな　同　晋水
○萩の門や女はすなる琴指南　同　紫水
○白萩に風少しある夕かな　同　桃晋
○神前の御手洗石や萩の花　大邱　夢子
○庭石に萩かぶさりて咲きにけり　大田　白骨
○萩咲くや甕に溜る井戸の水　仁川　龍子
○簾捲くやほのかに萩を眺めつゝ　京城　忍草
○おとなへど庵留守に寂なし萩の花　同　白帝

半島版界

▲池坊華道通信指南（第二號）斯界大家正法坊秀圓、今井秀甫兩先生を顧問に戴いた無二の通信教授録（一圓　京城府吉野町一ノ九一池坊華道講習會）▲譚友（第三號）非賣品　京城朝鮮總督府行政講習所講友會▲淳明（第十二號）十錢　京城府本町三ノ五〇開教院▲朝鮮醫學會雜誌　非賣品　京城府朝鮮總督府醫院內朝鮮醫學會
▲朝鮮鐵築會誌（第四號）一圓　京城府南米倉町朝鮮鐵築會
▲滿鮮の醫界（四十五號）三十錢　京城本町二ノ七一滿鮮醫界社▲朝鮮と建築（第十一號）『歐米を視察して』細木茂『職工教育機關の必要』小峯忠行以下數氏の執筆（七十五錢　京城黄金町日本生命ビル三階朝鮮建築會）
△耕人（十二月號）詩歌のほかに詩壇のなまけ病退治（大森勇次）詩人竹内勝太郎（原理充雄）解嘲（松村大學）などの讀物がある（大田本町一丁目耕人社）
△朝鮮農會報（第十二號）三十五錢　京城府黄金町二ノ一九五朝鮮農會
△京城尚武時報（第三號）五錢　京城西小門町一二七共社
△金剛（十二月）十錢　京城大和町三ノ二六曹洞宗大本山別院
△水原學報（十一月）十五錢　水原高等農林學校々友會

新刊紹介

▲芭蕉（新年號）一切の情實を離れて自然觀照に精進しようとする俳句雜誌。瓢亭氏の事（鳴雪）現俳壇の支持者に賀す（地藏尊）芭蕉研究時代（虚麓）や鳴雪、虚子、瓢亭、蛇笏、祖春氏等の俳句、自得、小蕪、草郎氏等の課題選句。選井氏選）の雜詠を選びて表紙は裏おもて共に芋錢氏の俳畫を以て飾つてゐる（四十錢　東京本郷區菊坂町八二芭蕉發行所
▲小柳雜誌（十二月）殺稼草（路郎）川柳塔（麟家）柳風スポーツ（東魚）在りし日の東京（渓の作）近作柳樽（路郎選）等（兵庫縣鳴尾村寺の後四四川柳雜誌社）

時間表 [illegible]

演藝案内

黄金館　帝キネ作品　毎日晝夜
◎二十三日より
◎實寫　ゴーモン週報七十五號
◎活劇　空中ローマンス　全六卷
◎小活劇　作品松屋森翠脚色
◎時代劇　惡魔は永遠に　全八卷　尾上紋十郎、片岡二三引主演
◎帝キネ最近の作封切
◎現代劇　果報者　全六卷　里見明、澤蘭子主演

喜樂館　京城本町一　電本二〇三
▲常る二十三日封切　日活特別映畫上映
日活大講談　燃ゆる渦巻　全十一卷
（解説）竹本國夫、林半狂、下田湖風、櫻田耕作
松之助、市十郎、延一郎、長正、松燕、源八、千代坪、鬼若、宗多五郎主演

大正館　松竹特作　毎日晝夜
常る十二月廿三日より
◎掉尾の大興行マーメイド映畫
◎大喜劇　惡魔がつぶれる　全二卷
◎松竹蒲田超特作　奈良眞養、相村寿子千役磯野秋雄
光の恵　全六卷
島に咲く花　全六卷
雷お新　全七卷　大時代劇

中央館　東亜キネマ　マキノキネマ
◎廿三日公開　年末謝恩興行　米國サンヒル提供
◎奇劇　刑事　玉　全一卷　リチヤードクーリン主演
◎現代劇　東亜キネマ甲陽小品集粹の内　夜と狼　全六卷　根龍太郎、荒木忍共演
◎ユニバーサル特作大映畫　男性　我に敵なし　全五卷
◎解説者

浪花館
時代劇　小唄　関の五本松　全六卷
當ル十二月廿日ヨリ　忘年興行浪花節大會
出演芸名　挑中軒如月、京山八千代、島田小好虎、日本澤山家弱 中入餘興

海路七千浬

「南米ブラジルから」

肺病とろくまくに不思議なくすり

●主薬の原素は二千倍に薄めた液が血液中に入る時は能く結核菌を死滅せしむ

横濱港から波路遙に七千海里、南米ブラジル國のセルヴア大森林は天日暗きまで密林蓊々と老ひしげり自然が人類に惠める貴重なる天産物は殆んど無人の國にして、就中健康藥草類の寶庫として諸外國に知られて居る今註に躍選する。河合洋行のパウル氏散はドクトルパウル先生が貴重成分發見の南米セルヴア大森林の天然藥用植物を主藥としたもので、現代醫學上では根本治療至難とせる慢性になつたぜんそく、ヤカンシカタル肺せんカタル、ろく膜炎、肋膜結核等を主治し、並に本病に因る、がんこのたんせき、息ぎれに苦しみ弱るお氣の毒な人に特に推奨したい、パウル先生の手によつて貴重成分は發見されたが、本品は自然が人類に惠まれた天然のまゝの藥草を根本基礎としたもので、人爲的に加工せる化學藥品の如き副作用なく而かも美味なる粉末で、のんだ瞬から不思議に痛苦を緩解する特效作用を有してゐる特製パウル氏散中には醫學の泰斗故下山博士の局方注解に曰く、本品二千倍の稀薄液が血液中に入るも能く結核菌を死滅せしめ四千倍の溶液と雖も尚且つ結核菌の生活力を減弱せしむといはれて居る元素が多く含まれて居るから全く豫期のできぬ效力である。多數の實驗者の體驗や全治例が確實の證明である。パウル氏散は總督府警務局の御許可をも受けて居る、他に代藥なきゆゑ必ず河合洋行の特製パウル氏散と御指名を乞ふ

半ケ月分三圓、一ケ月分五圓、二ケ月分拾圓、郵便カワセか振替にて注文は送料十二錢代金引替は送料三十錢増しにて必ず□送のこと

東京市本郷區菊坂町五十六番地
日本總發賣元　河合洋行
振替東京四六一八二番　電話小石川六八三番

最高滋養　補血強壯

アフロール

最新輸入せる美味甘味の營養劑也、其特長は各人が日々消耗せる營養を補充す、老若婦人子供と雖も服し安き薬り氣味なき強壯劑

各病院　諸大學　推奨
病者病後　産前産後　虚弱者に必用

約半月分　定價八拾錢
◎賣捌は各藥店　賣捌なき個所は直接注文あれ
試用瓶特價提供　約五日分　送料共七拾錢

大阪道修町　藥種問屋　輸入元　小西久兵衛　振替大阪九一九番

贊化病院

京城明治町一丁目　電話二四番
內科　小兒科
入院隨意　毎日五名まで施療す
醫學博士　古城憲治

醇良清酒

キクマツ
品質本位
平壤　松岡酒造場

全國醬油品評會に於いて最高の榮譽賞を授與されました
評判の醬油です
忠南牙山　辻酒之助釀

春待つ人の

福助足袋

香水は金鶴　金鶴は香水

日本政府登録商標
多年の信用　既得の商標　ご萬人が認める
大阪　合名會社　大崎組

ライオン當用日記

大正拾四年度
百科全書式

御婦人にも男子方にも御家庭にもオフイスにも好評嘖嘖たる

裝幀善美・用紙特製
製本堅牢・附録二百頁
定價金壹圓
送料金拾貳錢

發行所　ライオン齒磨本舗廣告部
東京驛前　振替東京四八三五五番